

たけだ

広報



岡藩城下町400年祭

Taketa Public Relations

5月5日(こどもの日)は城下町で「岡藩子ども祭り」 全力で遊ぶ子どもたちが主役!

岡藩城下町400年祭「岡藩子ども祭り」では、岡藩の飛び地大分市三佐に伝わる「山車」の竹田巡行、「伝統芸能の競演・交流」、そして双方の子ども達による「子ども武者行列」が行われます。

また、祭りに合わせて「八幡山縁日楽市楽座」や「子ども夜市」等も開催。この日、城下町は岡藩の祭り一色に染まり、子ども達の歓声が響きわたります。

大空の風に泳ぐ鯉のぼり (荻・恵良原) →



「自律型まちづくり」を目指して

特集・竹田エコミュージアムシンポジウム開催



5

2012

No.86

餅まきで活躍する子ども武者たち
(岡城桜まつり・武者行列にて撮影)

5



アッパレ! 100歳

目次 ● 2012年5月号 No.86

- 岡藩城下町400年祭トピックス……2
- アッパレ! 100歳……3
- 特集・竹田エコミュージアムシンポジウム開催「自律型まちづくり」を目指して
竹田高校民俗部研究発表/「まちの未来図」は市民の手で……4
- 竹田市リサイクルセンターが完成…9
- たけたんアンテナ
エフエム大分で情報番組「ラジオミュージアムたけた」がスタート! / 竹田雑感/生き生き興起/パート・クロツインゲンのコーナー……10
- 川崎重工工業株土地譲渡式/日露ローカル外交……12

別冊 たけたん情報

5月のこよみ・TCT情報 ほか

- TAKETAN FACE 今月のひと
高倉敬志郎 (『葡萄の家敬土庵』オーナー) ……13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS ……14
- 健康情報 特集・「子育て一番宣言」
こども診療所体制が充実します/広がる発達障がい児への支援の輪/進化する子育て支援/保健だより/食育レシピ ……16
- 今月のイントロダクション
ぼくたち・私たちの学び舎 (都野保育所) /まるごと博物館⑩/図書館のおしらせ5月/ブクサン/誕生おめでとう ……20
- 市長コラム「有由有縁」第34回 ……22
- 岡城遺産⑩中川久清 (I) ……23
- 郷土の植物⑩/すくすく1歳 ……24

人口のうごき

(前月比)

人口 24,623 人(-105人)
男性 11,471 人(-53人)
女性 13,152 人(-52人)
世帯数 10,479世帯(-25世帯)
住民基本台帳登録人数
(平成24年3月31日現在)

長寿のまち竹田! 「100歳の笑顔」が続々誕生



↑この日は、ご出身の青柳自治会から、集落で初めての100歳誕生をお祝いして、花束も届きました。「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べる大塚さん

広報たけたの「アッパレ! 100歳」のコーナーでは毎月100歳の誕生日を迎えた方をご紹介していますが、3月から4月にかけて、一挙6人の方が誕生を祝いました。これは過疎の進むなかで、「小さなまちの大きな幸せ」といえる出来事です。

4月16日、久住地区青柳自治会の大塚美代子さんがめでたく100歳を迎えました。長年、農業に従事。普段からおしゃべりがとても大好きで、食事も好き嫌いなく何でも食べるそうです。

竹田で育ち、自然に恵まれた竹田で老後を過ごすことも『長寿の理由』のひとつ。アッパレ! 100歳!! みなさん、これからもお元気で!

(↑100歳以上は平成24年4月23日現在31人)



↑工藤恵子さん



↑本郷英美子さん



↑寺本ミヤコさん

- ・寺本ミヤコさん (竹田・南山荘) ①明 45. 3.20 生
②「働くことが好き」
 - ・本郷英美子さん (竹田・太田原) ①明 45. 3.20 生
②「健康であればいい」
 - ・工藤恵子さん (竹田・東中) ①明 45. 3.25 生
②「いろいろなことを気にしない」
 - ・田仲スミ子さん (竹田・久保) ①明 45. 3.27 生
②「歌うことです」
- 大久保タマラさん(向原)は4月号で紹介 ①生年月日②長生きの秘訣は?



↑田仲スミ子さん



調査に当たったのは文化財への調査研究に実績のある財元興寺文化財研究所の専門スタッフです



↑POBステラ・マリスハンドベルクワイアのみなさん
美しい音色に祈りを込めて
～秋田市のハンドベル愛好家グループから届けられた『サンチャゴの鐘』～

秋田市で世界平和を祈るハンドベルの演奏団体「ピース・オブ・ベルズ (POB)」(熊谷恭孝代表)が、竹田市・岡藩城下町400年祭をお祝いしようと、ハンドベルで演奏した船村徹先生作曲の『サンチャゴの鐘』を収録したCDを制作し、完成したCDを本市に寄贈していただきました。

秋田市と竹田市の友情の架け橋となるメロディーは、これから『サンチャゴの鐘』の歴史とともに、演奏活動を通じて秋田県内に広めていく予定だそうです。「ピース・オブ・ベルズ」の皆様、本当にありがとうございました。



国指定重要文化財「銅鐘」の保存処理作業実施 風格を取り戻した「サンチャゴの鐘」



↑防錆の薬品を塗装します



↑風格が甦った「サンチャゴの鐘」

4月15日から17日にかけて、国指定重要文化財「銅鐘」(サンチャゴの鐘)の保存処理作業が竹田市立歴史資料館で行われました。

保存処理の内容は「銅鐘全体のクリーニング」、「銅金属の安定化」、「金属部分の防錆」。いずれも慎重かつ丁寧さを必要とする作業のため、3日間という時間が費やされました。作業終了後、今回のクリーニングによって、くすんでいた銅鐘の表面は400年前の教会で鳴り響いていたであろう、『風格』が甦ったかのような美しさでした。5月8日までは、ガラスケースに入れられることなく資料館で公開されます。

岡藩・城下町の歴史にふれる・学ぶ・参加する

「3代藩主中川久清公墓所」ボランティア清掃に参加しませんか

久住町の大船山中腹にある3代藩主中川久清公墓所のボランティア清掃登山を実施します。今回は、三重総合高等学校久住校の生徒も参加します。多くの皆様のご参加をお願いします。

期 日 5月18日(金) ※雨天の場合21日(月)

集合場所 岳麓寺公民館 8:30 集合

◎清掃用具(ナタ、カマ、ノコ)等は各自で持参ください。

ご参加いただける方は竹田市教育委員会文化財課 ☎63-4818)までご連絡ください。

岡藩城下町400年祭記念「総合地域学センター由学館」第4回セミナー

岡藩城下町400年祭に関連して、岡藩祖中川清秀、中川秀政、初代岡藩主中川秀成の事績を最新の研究成果をもとに明らかにします。戦国時代、摂津国(現在の大阪府・兵庫県)の小武士から身を興し、近世大名として竹田・直入地域を270年余り支配した岡藩主中川氏、城下町竹田のルーツを探ります。

日 時 6月3日(日) 13:30 開演

場 所 竹田市役所3階会議室

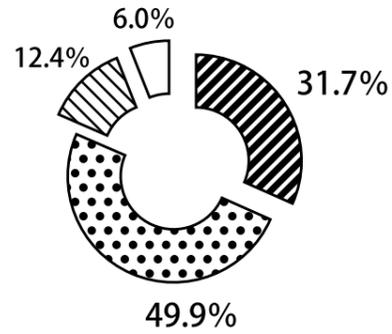
テーマ 戦国武将中川三代～岡藩城下町の源流を探る～

●お問い合わせ 竹田市教育委員会 文化財課 ☎0974-63-4818



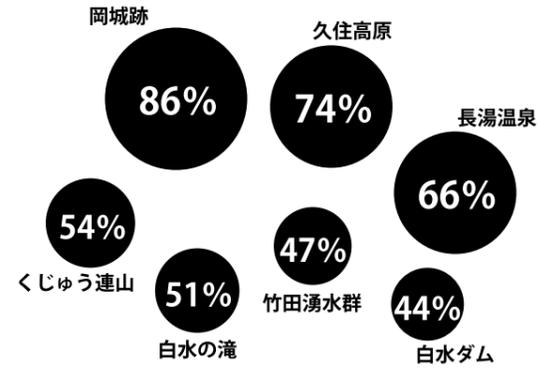
↑エコミュージアムはみんなで参加することが大切。(パネルディスカッション)

たけたには
たけたを愛する人がたくさんいます*



- 竹田の町並みや自然景観に愛着を感じる
- 竹田の町並みや自然景観に少し愛着を感じる
- 竹田の町並みや自然景観に愛着を感じない
- わからない

たけたには
たけたらしさがたくさんあります*



竹田市らしさを感じる場所とその割合

*2011年 竹田市景観計画策定調査

(「竹田エコミュージアム ー入口編ー」より)

「自律的なまちづくり」を考える
第3部パネルディスカッションでは、崎谷浩一郎(ゆい・イー・ユー/東京都)氏がコーディネーターを務め、「自律型まちづくり」を考えました。

〔パネリスト〕

小林 華弥子 さん

(由布市議員・地域生活圏研究所主任研究員/由布市)
(町内に高校がない) 湯布院の子どもたちは(卒業後) 10年間、町を離れていた間に何を経験してきたかという、外にいつ「どこ出身なの?」と聞かれたときに湯布院出身だということ、「いい町で羨ましいね」と言われる

という。自分の生まれ育った町のことを、外に出て行って羨ましいと言われる。驚く。自分の親の世代がやってきたまちづくりの話を外で聞く。彼らが今帰ってきて、結婚して子どもが生まれていく世代。彼らが今何を言っているかという。自分の子どもたちが湯布院を出たときにやっぱり湯布院出身だと思ったら羨ましいと言っている。そのためには、いま自分たちが恥ずかしくない、誇れる『まち』を作っていくことという思いがある。まさに地域に対するプライドとは、自分達がここでどういう風に生きていこうかという、生き方に対するプライドだろうと思う。

竹田エコミュージアムシンポジウム開催

『自律型まちづくり』を目指して

3月18日、竹田市主催「竹田エコミュージアムシンポジウム」が竹田市総合社会福祉センターで開催されました。日本エコミュージアム研究会会長で、横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院大原一興教授は「日本のエコミュージアムとまちづくり」をテーマに基調講演。竹田高校民俗部の研究発表や「自律型まちづくりを目指して」をテーマにパネルディスカッションが行われました。



↑熱心に耳を傾ける参加者のみなさん。

中山 英之 さん
(建築家(株)中山英之建築設計事務所主宰/東京都)
「デザインとは、今ここにあるものに価値を見出すことだ」と思う。図書館に

行ってみて、僕は新しい建物を作るのが仕事なので、今あるものを馬鹿にしなればいけないが、すごく感動していました。
例えばプレハブの小屋みたいなものが増築でくっついている。建築のデザインからすると完全な安普請。だけど予算の無い中で何かをやりたいという思いがこれほど表れているデザインはない。それは今このデザイン。そのプレハブ小屋の中を見ているとインターネットコーナーと一番人気の本を集めておいてある。それは今ここにあるニーズ。今ここにあるニーズのために図書館の手狭な場所に、一番お金がかからないデザインを使って場が設え

ことができるのか」、その2つがポテンシャルとしてめちゃくちゃあるなど感じた。

島岡 成治 さん

(日本文理大学工学部教授/大分市)

地域の持つ持っている価値観をどういう風に共有するかにしては、地域の持つ持っている文化を正確に知ることがとても重要だと思う。岡の里事業実行委員会の皆様方というのは平成元年のふるさと創生事業の時に作られて、未だに活動が続けられている。岡の里がやられているような地域研究の和がもうちよつと広がって、もう少し組織的に、教育委員会等とのつながりのなかで、組織的に見直していく。それを広げていくといったことが必要なのかなと思う。

板井 良助 さん

○竹田の良さは原風景。城下町は400年の歴史があり、城原の方は万葉の時代、荻の方は古墳時代の原風景を残している。さらに遡ると、竹田の地形は阿蘇の溶岩で作られた地形であり、その原風景が残っている。こういうのがエコミュージアムの目に見えるネタになると思う。

○小、中学校からの地域について知る教育、継続的な学習が必要ではないか。エコミュージアムを語る上で、市民全員が学芸員にならなければいけないのではないか。学校の授業参観時にまちの方と一緒に地域の伝統に触れる機会があったが、一過性のも

最終的に突き詰めるとプライド。若い人はシティープライドとか、タウンプライドとか言っているが、プライドを自然と身につけて自発的に活動していくことになるのではないかと。大事にしなければいけないことは、きちんと学びましょう。

首藤 勝次 竹田市長

竹田研究所や岡の里事業実行委員会など、個々の活動なりをどうつないでいくか。そして、トータル・ビジョンがどういう風に設定されているかというのを共有する場づくりが、もしかして欠落していたのではないかなと思う。それが繋がると、それぞれの立場で活動したり、研究したりしている人たちの姿が見えてきて、ものすごい地域の総合力が発揮できると思う。竹田というまちの潜在能力はものすごく高い。あとはどうそれをコーディネートして、市民の皆さん方の力を束ねて、つないで、そして次代に受け渡すか。これが最大の課題でもあるし、楽しみであると思っています。

変わらないもの、変わってしまったもの

(大分県立竹田高等学校民俗部)

3月18日に開催された「竹田エコミュージアムシンポジウム」にて、竹田高校生が写真とプレゼンテーションを通して、地域の良さを発表してくれました。「愛する故郷を残したい」という高校生の思い。会場の反響が大きかったプレゼンテーションの内容をご紹介します。

家の中の1枚、訪れた家にて『追憶』



家の中で見つけたもの達。さまざまものが置かれていた。部屋の片隅に視線を向けると、燭台が立ち、その下には葉書があった。昔の人は蝋燭の薄明かりの下、葉書に込められた想いを読んでいたのだろうか。今では蝋燭に代わり、電球の明かりが明々と想いを照らす。今は使われなくなったもの。それは今と昔を繋ぐもので、昔の人の記憶の欠片。

連なる1枚、町の中にて『曇の波』

帰り道。見上げると瓦の屋根が重なり、続いている。まるで波のようだった。そう、曇の波。近頃見なくなった鯉幟。だが、きつとどこかで自由に空を泳いでいる。ふと、小さな頃を思い出した。あの青い空を泳ぐ鯉幟を。



形あるものはいつか朽ちます。

形あるものが消えるその時、そこにある形無きものも共に消えるのだと僕たちは思います。

だから、僕たちは形ある『町』、そして町と共にある形無き『輝き』と『記憶』が残りに残るよう、『輝き』と『記憶』、それらを伝える先人たちの結晶である『町』を、今と昔が共存する青く輝く素晴らしい・竹田を僕たちはずっと伝え、残して行きたいのです。

『町』、それは後世へと僕たちの輝きと記憶を伝えていくもの『輝き』、それは伝統・文化であり、人の想いの集まり『記憶』、それはそこに住む人の大切な思い出

今まで先人たちが残してきたものを、今度は僕たちが守り、残り、次の世代に伝えていく番です。

『町』それは後世へと僕たちの輝きと記憶を伝えていくもの

『輝き』、それは伝統・文化であり、人の想いの集まり

『記憶』、それはそこに住む人の大切な思い出

不思議な1枚、通学路にて『ビー玉の世界』



見慣れた町。ラムネ瓶に入っていたビー玉を覗き込むとそこには青く透き通った世界があった。空が下にある不思議な逆さの世界。見慣れた景色のどれも青く染まり、輝いていた。この輝きは今も昔も変わらない輝きなのだろう。

ある暑い日のこと。家の前の階段で一休み。周りには暑い日も寒い日も人々の往来を見てきた石垣がある。この苦むした石垣は今まで何を見てきたのだろうか。人々の輝きや記憶を見てきたのだろうか。僕たちはこの石垣もまた、輝きと記憶を伝えるものだと感じた。

染まる1枚、岡城にて『青藍の夕焼け』

眩しかった。赤い光が幹の合間から僕たちを見つめていた。「また明日。」そんな声が聞こえた。青藍に染まりつつある空の中に、夕日の赤。ずっと変わらない色。ずっと僕たちのそばに在る柔らかな色。



は何かあったか思い出せない場所もあります。

ですが、そんな中でも、変わらずにいるものもたくさんありました。町を流れる川、岡城趾に咲く桜、城下町を巡る石垣や漆喰など。また変わっていないのは景色だけではありませんでした。町の雰囲気や人の優しさも変わっていませんでした。今回僕たちがこの大会に参加するためにたくさんの方が協力してくださりました。「写真を撮らせてください」と頼むとみんな笑顔で応じてくれました。また、「ほかにもこんなものがある」と僕たちの知らないことを教えてくださったりと、どんな人にも助け、支え、力になる町の姿や人の優しさはお年寄りの方々が語る、昔の竹田の町と何一つ変わらず、同じ姿でした。

竹田市にある岡城を題材とした曲「荒城の月」にはこのような一節があります。

「今 荒城の夜半の月 かわらぬ光 誰がためぞ」

町も景色も発展という流れの中で様々なものが淘汰され失われていきます。

しかし、たくさんものが今に残っているのは、先人たちの願いと努力の結晶です。僕たちは、人々が残したいと願い、努力すれば町は残り続けるものだと思います。

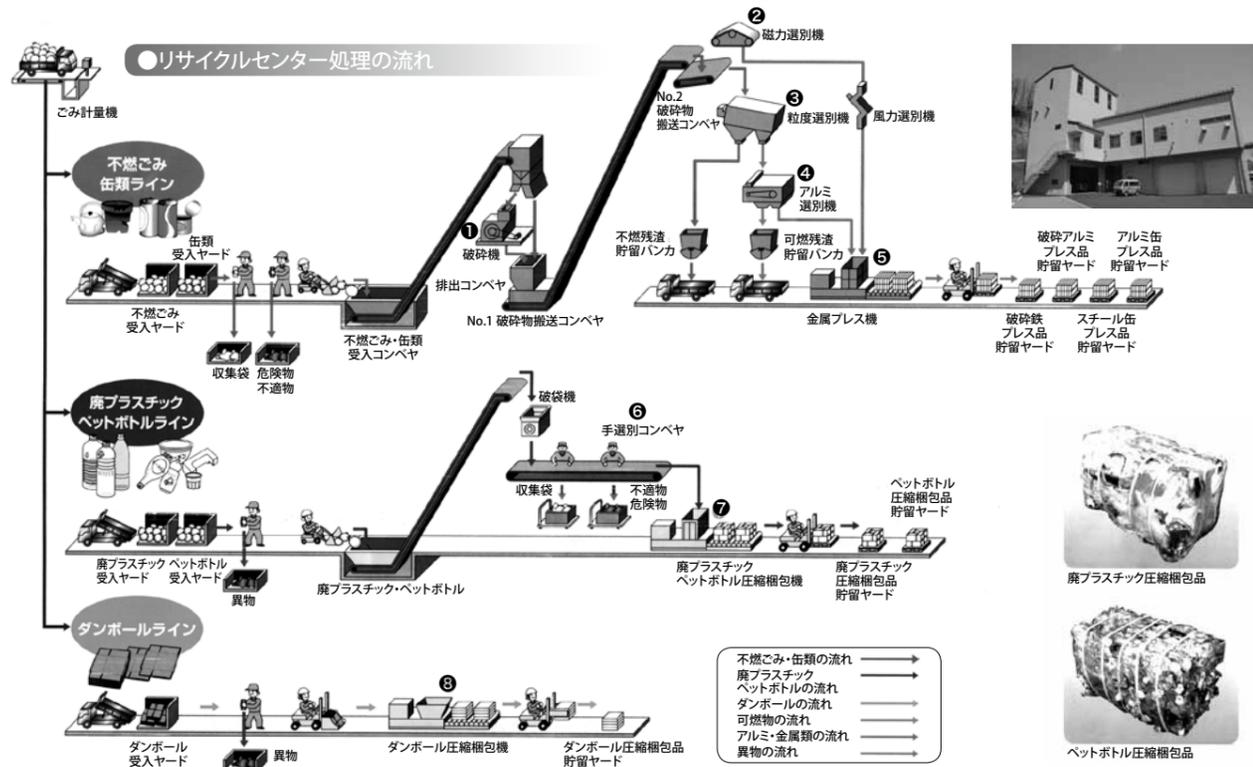
この詩の「誰がためぞ」に答えるなら、「僕たち、そして未来を生きる人の為」と僕たちは答えます。

この活動を通して僕たちの意識は大きく変わりました。毎日の生活の中で今まで気にせずに見過ぎてきた町や人と言ったものを意識するようになりました。



たけた こうこうみんぞくぶ 竹田高校民俗部 (野仲隆幸さん・重松華澄さん・広橋昂希さん)

民俗部は創部60年以上経つ、歴史のある部で、「部員の興味のあることを研究する」をモットーに様々な活動をしている。3年前より、高校生の視点で今なお残る、古い民家や町並み・伝統・文化などをプレゼンテーションする全国大会「民家の甲子園」に出場。2009年に最優秀賞である文部科学大臣賞、2010年は「京極賞」、そして昨年は3位にあたる「まちかど賞」を受賞した。



- 設備の機能**
- 1 破砕機**
受入れコンベヤより供給された不燃ごみ・缶類を破砕機で処理がしやすく細かく砕きます。
 - 2 磁力選別機**
磁石の力で、燃やせないごみ・缶類に含まれる鉄だけを回収します。
 - 3 粒度選別機**
回転する筒の穴の大きさにより、不燃ごみ・缶類から「不燃残渣」を選別します。
 - 4 アルミ選別機**
磁石を高速で回転させて発生する渦電流により、アルミを弾き飛ばして回収します。
 - 5 金属プレス機**
各選別機で分別された、鉄類・アルミ類を圧縮成型します。
 - 6 手選別コンベヤ**
手選別コンベヤでは、混入している不適物を人の手によって取り除いています。
 - 7 廃プラスチック・ペットボトル圧縮梱包機**
選別した廃プラスチック・ペットボトル類を圧縮梱包します。
 - 8 ダンボール圧縮梱包機**
集められたダンボール類を圧縮梱包します。
- お問い合わせ 竹田市清掃センター (竹田市リサイクルセンター)
☎ 68-2819



←不適物は「人の手」で取り除きます。ゴミの混入のないようにお願いします。

「竹田市リサイクルセンター」が完成
3月26日、ごみの減量化とリサイクルの推進を図る「竹田市リサイクルセンター」が完成しました。本市は資源循環型社会の構築を目指します。

限りある資源を再利用します

竹田市は、環境問題に有効な『循環型社会』の形成を目指し、ごみの減量化とリサイクルの推進を図るため、竹田市リサイクルセンターの建設に取り組んできました。

この施設では1日あたり6.7ト(5時間稼働)の処理能力を有し、不燃ごみの破砕、ペットボトル、プラスチック製容器包装の選別、圧縮、梱包と併せ、ダンボールの圧縮梱包もできる中間処理施設となっています。

脱臭装置や空調の完備など、作業効率や作業環境に配慮されており、また既存の中間処理施設や最終処理場との組み合わせによる新たなごみ処理体制を確立し、将来にわたる安定的な廃棄物処理を可能にしています。

待望のリサイクルセンターが完成しましたが、市民の皆様が環境に対する取り組み意識なくしては、循環型社会の環境整備は成しえません。今後ともご協力をよろしくお願い致します。

シンポジウム『城下町の青写真を探る』のアンケートの中からご意見、ご要望等の一部(抜粋を含む)をご紹介します。

- 竹田市の提案(青写真)について**
 - ・小さな町です。形にとられないで温かみのある皆が寄りやすい図書館にしてもらいたい。
 - ・幼稚園のビジョンづくりも大切に。
 - ・図書館機能を合わせ持つ交流施設の設置は、道路拡幅に代わる中心部振興策としてぜひ実現してください。
 - ・竹田の宝「ご老人」に「しゃべる本」として活躍していただきたい。(得意分野に参加を)
 - ・都市計画道路の計画の見直しは実情に合った方向で進んでもらいたい。
 - ・新しい図書館像を作っていくのは、コミュニケーションが必要だと思いました。
- 岡城跡、惣役所跡の再生とアプローチについて**
 - ・岡城は昔風景100選で「松籟の音」が選ばれましたが、松の木はありません。ぜひ惣役所跡から西の丸、本丸、二の丸と増殖してください。
 - ・今の岡城の良さを失わないように考えてほしいと思う。
 - ・惣役所のガイダンス機能の中に城下町のガイダンスをしっかり演出し、賑わいを支援する。
 - ・高齢者でも登りやすい道路やエレベーターの整備をお願いしたい。
 - ・足の不自由な方等には電動車を走らせ利用してもらおう。エスカレーター等の物は不要だと思う。
- 全体的な意見・要望**
 - ・都市計画道の見直しは賛成だが、岡城と竹田の町をいかに結ぶかが問題だと思う。
 - ・住民サイド、行政サイドの共創的視点に第三者が加わることでよりよい物ができそうな感じがしました。
 - ・九重の「夢吊り大橋」の好例にならって、片ヶ瀬から三の丸あたりに吊り橋を設置していかがでしょうか。
 - ・もっと若い人の意見を聞いた方がいい。出来た物を背負うのは、若者なのだから。

「中心市街地活性化基本計画」、「マスタープラン」、「城下町再生事業」…竹田市ではあらゆる分野、視点からまちづくりの将来像が構築されています。ともすれば、エコロジー・コミュニティを含め、トータル・コーディネートする力が必要になってくるかもしれません。今後とも市民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

「まちの未来図」は市民の手で

2月5日にシンポジウム『城下町の青写真を探る』が竹田市総合社会福祉センターで開催されました。竹田市から「都市計画道路の見直し」や「新図書館の建設及び移転候補地」や「城下町再生、岡城跡へのアプローチについて」等の青写真(提案)を描きました。

会場からは「新図書館ではある程度の駐車スペースを確保してほしい」や「移転候補先の幼稚園の移転先について」等の具体的な意見が寄せられました。参加者は僅か100人程でしたが、活発な議論が交わされました。

今回は参加者のアンケートの中からご意見、ご要望等の一部をご紹介します(アンケート集計結果は、基本構想や基本計画の策定に向け、貴重な資料とさせていただきます)。

歴史と文化を活かしたまちづくりの基本となる「中心市街地活性化基本計画」に向けて、竹田地区中心市街地活性化協議会(後藤万壽郎会長)によって完成した『竹田市中心市街地活性化構想』では、活性化の推進課題やまちづくりの具体的な提案等がまとめられています。

『活性化構想』によれば、中心市街地の将来像(ビジョン)は、

情感のあるまちづくりで、中心市街地の活性化推進へ



↑春宵の岡城跡。ここでしか見ることができない情感のある「竹田の風景」

「にぎわいを再生し、子供から高齢者まですべての住民が将来にわたって希望を生きがいをもてるまち」。

そのための基本コンセプトは『情感のあるまちづくり』で、城下町竹田ならではの日常生活を「見えるカタチに」(情感の価値を創出する)取り組みによって、集客力を培い、活性化につなげていこうというものです。

“情感”という価値は、地域住民のみなさんがまだ気付いていない竹田の宝なのかもしれません。

女子力でつくる情報番組『ラジオミュージアムたけた』がエフエム大分でスタート

竹田の楽しみ方を発信します



↑「よろしくをお願いします！」石井美紀さん、田崎沙織さん、古澤恵理さん【写真左から】

緊急雇用創出事業を活用し、エフエム大分で制作が進められていた竹田市提供の情報番組『ラジオミュージアムたけた』が4月25日からスタートしました。フレッシュで魅力たっぷりな放送を支えるのは、3人の若い女性スタッフ。すっかり竹田

ファンになった3人に番組づくりの意気込みを聞いてみました。
制作・リポーター担当、田崎沙織さん（大分市出身）は「竹田の魅力をお伝えして、1年後には『竹田マスター』になれるように頑張ります！」

制作・リポーター担当、古澤恵理さん（大分市出身）は「番組制作を通して、竹田の歴史や食の奥深さを学びたい。落ち着いた大人の女性レポーターに徹します！」

メイン・パーソナリティー（DJ）担当、石井美紀さん（福岡県古賀市出身）「竹田の風景すべてが初めて

です！リスナーの方の情報を紹介できるような楽しい番組をめざしたいです！」

内容はイベント紹介やDJ級グルメリポート、ご当地ソフトクリーム紹介など盛りだくさん。竹田ならではの『音風景』を紹介するコーナーも間もなく登場！あのサンチャゴの鐘の音がラジオから流れるかもしれない。市民の皆さん、お聴き逃しなさいませぬように！

これから1年、番組スタッフが竹田市内を駆けめぐり、旬な観光・文化情報などを明るく楽しく発信していきます。
☆エフエム大分（竹田81・8MHz）『ラジオミュージアムたけた』（毎週水曜日 15時～15時55分）



パソコン、スマホでラジオが聴ける

4月1日から実用化試験配信開始

大分放送とエフエム大分では『ラジコ (radiko.jp)』を配信しています。現在、試験放送中です。本放送は、本年10月を予定しています。

『radiko.jp』とは、パソコン、スマートフォン等がそのままラジオ受信機となるインターネット環境を利用したラジオの配信サービスです。インターネット環境があれば、通常のラジオ放送と同じ放送内容を、登録などの手続きは一切無しに、誰でも無料で聴取できるサービスです。（*ただし、通信料がかかります）ぜひ、ご利用ください。

〈詳しくは、パソコンの場合 <http://radiko.jp> または、スマートフォンの場合は radiko.jp をご覧ください。〉



生き活き興起雇用創出大作戦！

学びから実践へ！広がる実践の輪

竹田ならではの仕組みによる雇用創出を目指し、事業展開中の本事業も、2年目を迎えました。今年度は震災等緊急雇用対応事業（H24・4～H25・3迄）により、健康づくり・地域福祉介護の両分野にそれぞれ2名の事業支援員が配置され、当協議会を中心に、関係する皆様と連携して地域における実践活動を行います。引き続き、市民の皆様のご協力をお願いします。24年度の重点3分野の取り組みは次のとおりです。

各セミナーの開催日、内容については、次号でお知らせします。

地域福祉・介護分野の取り組み

地域福祉の分野では、これまで市内中心部、久住地区、直入地区で有償サービスを実践できる暮らしのサポーター養成セミナーを開催してきました。今年度は、具体的に地域にて有償サービスの構築や暮らしのサポーターの拠点となり地域住民が気軽に立ち寄れる「寄り合いの場」づくりを実証的に行う予定です。

また、市内南部地域、荻地域においても暮らしのサポーター養成セミナーを開催していく予定です。多くの市民の皆様のご参加をお待ちしています。



↑湯中運動教室

健康づくり分野の取り組み

健康づくり分野では、23年度に引き続き竹田市の有する地域資源を活用し、市民や滞在者に

対する健康づくりを実践できるインストラクターの養成を行います。

併せて昨年度からの継続参加者に対しては、スキルアップセミナーの開催や公的な温泉施設の休館日を活用した「湯中運動教室」の開催等適切な運動指導の実践を行います。

また、竹田市版「健康運動指導士」の認定制度の確立や、習熟度に応じた先進地への視察研修を予定していますので、ぜひご参加ください。

環境エネルギー分野の取り組み

BDF（廃食用油の活用）、木質バイオマス（森林整備による林地残材の活用）竹資源（飼料・堆肥ほか）、小水力発電などの基礎知識や先進事例を学ぶセミナーをこれまで開催してきました。今年度は市民参加による具体的な『実証』を目的としたセミナーを開催します。再生可能なエネルギーを地域の力で掘り起こし、新たな産業として育てましょう。

詳しくはホームページ <http://taketaikikijou.org> をご覧ください。竹田市経済活性化促進協議会 ☎02-21122

竹田雑感

東京大学景観研究室2年 山下 尚志

はじめまして。東京大学大学院の景観研究室の山下尚志と申します。

私は大学で景観について学んでいますが、地域の景観やまち並みを考えるときに、一つの視点として、まちの規模やそのまちの道路の幅員や建物の高さの関係など、「スケール（寸法）感」が大事にされます。訪れるまちごとに違うスケール感を楽しむことが景観研究の一つと言えるかもしれません。

私は、竹田の城下町を初めておとずれたときに、城下町を眺めながら、何も考えずふらふらと歩いていたい、そんな気分になりました。それは、ビルが自分を取り囲む東京のまち並みに比べ、建物やそのまわりにある風景がとても近いものに感じたからだと思います。城下町を歩いている時に、周りの建物や山々が優しく包み込んでくれるような感覚。階段を登って高台に上がったてまを一望してみると、城下町の全景を眺めながらも同時に歩く人々の表情が

〜景観研究の立場から〜
見えてくるような感覚。そのような人や自然の息遣いが感じられるスケール感を、城下町は持っているのかもしれない。

前回、私が竹田の町を訪れた時、久住山に行く機会がありました。城下町を出て、農村風景を車で行くと、城下町の美しい風景とは正反対の、霧に包まれた雄大な山の風景がありました。与謝野晶子がかう歌っています。

久住の山 我等が見るは頂きにあらざれば裾の わずかに一部 一部なれども 深むらさきの壁に 天の一方を塞ぎ 隠れまたあらわる ああ全貌を見ずとも 久住の山 大地より卓立して 威容かくの如し
雄大な久住の山と対峙し、圧倒されるこの感覚も、他では味わえないひとつの竹田の持つスケール感なのかもしれません。
私は、竹田で体験できる豊かなスケール感をともうらやましく思います。



バート・クロツインゲンにおける福島県・飯舘村の中学生研修

2011年3月11日に発生した東日本大震災によって、福島県飯舘村は震度6弱が記録された。地震による被害は比較的軽微であったが、津波で引き起こされた福島第一原子力発電所事故の影響は、深刻な事態に発展。原発から40キロを離れても、放射線量が非常に高いので、計画的避難区域となった。およそ7000人の住民が被害を受け、現在は他地域の親戚と一緒に、または仮設住宅で暮らしているという。いつ故郷に戻れるのかまだ分からない。特にその地方の子供もたちが、震災を乗り越えることや心のケアのため、色々な企画がたてられた。そのうちのひとつが南ドイツへの研修旅行である。期間中の2日間（3月25日～26日）バート・クロツインゲンにも滞在することになった。

飯舘村中学校の19名と9名の引率者（中学校の先生、飯舘村職員、福島市と仙台市の担当者）は、バート・クロツインゲンのフエフェレ副市長やバートクロツインゲン国際交流協会、フライブルク独日文化協会によって歓迎を受ける。ミュンスタグにあるチーズ工場と鉱山坑「トイフルスグルンド」とシユタウフェンの旧市内を見学し、夜には竹田市の姉妹都市交流のシンボル「ヴィタクラシカ温泉施設」にも入った。次の日、フランスとの国境を越え、800年前に作られたケネダスブルク城を見学し、「アルサクワイン道」を通った。滞在は短かったが、別れの時には飯舘村の中学生の表情は笑顔にあふれていて、バート・クロツインゲンの担当者もとても感動した。ドイツバート・クロツインゲン市と日本の絆はさらに強まったことだろう。



↑日独交流を支えるウテ・メッラーさんと飯舘村の学生

企業撤退を逆手に取って

川崎重工工業(株)から土地と寄付金が



↑未来志向の関係者が一堂に会しました

竹田市は、平成22年3月をもって操業停止した「カワサキ大分製作所(直入町上田北)の用地を所有する「川崎重工株式会社」(神戸市)から、約半分に当たる39ヘクタール余りの土地を無償で譲り受けることとなり、3月29日、市役所で譲渡式が行われました。首藤市長と同社の芝原貴文総務部長(写真左から5人目)が撤退後も未来志向のパートナーであることを確認し、固い握手を交わしました。あわせて、森林整備等の費用として3000万円の寄付金も贈られました。広大な土地を活用した地域浮揚策を展開することにより、地域振興に弾みがつくことが期待されています。

高齢者の足に朗報です！ 竹田ミニバスに 「神明社前」停留所を新設

4月2日から、宮砥・姫岳・入田地区をルートとして運行している乗合自動車(通称：竹田ミニバス)の停留所が、竹田市古町の「神明社前」に新設されました。古町周辺では、商店街や病院等も隣接していることから、買物や通院等にご利用いただけます。

今後も利便性向上に向けて取り組みますのでよろしくお願いいたします。

また、地元古町の尚栄会のご厚意により、尚栄会事務所を待合所としてご提供いただきました。改めてお礼申し上げます。

●お問い合わせ 竹田市企画情報課
☎ 63-4801



↑竹田ミニバス停留所「神明社前」設置式

日露
ローカル
外交

ふるさと竹田の風景がロシアに

ロシアの女性画家マクシーモヴァ画伯が来竹

国際人・廣瀬武夫ゆかりのロシア交流に新たな動きです。サンクト・ペテルブルグの画家ナターリヤ・マクシーモヴァさんが3月20日から4月3日まで竹田市を訪れました。画伯は長年にわたりロシアで絵画展を開催し、絵画を通して日本文化をロシアの人々に紹介してきました。これまで描いた日本の風景は、下田や伊豆、鎌倉など多数ありますが、その素晴らしい作品群に初めて竹田市が加わることになりました。今回の来竹は、嚶鳴フォーラム in 竹田で、廣瀬武夫の調査研究成果を発表された日露文化協会の川村秀代表の橋渡しで実現しました。

日本の風景をこよなく愛し、多くの作品を通して日露の文化交流に貢献されています。露日友好協会の理事も務め、その功績は日本で高く評価され、平成22年には「旭日双光章」を授章されています。日本の数次ビザを所持し毎年来日される日本通です。ご主人の歴史家コンスタンチン・ポイコフ氏はロシアでの廣瀬武夫とアリアズナの調査研究にご尽力いただいています。



↑竹田の風景を描くマクシーモヴァさん



←「おたまや公園」の美しい散椿

今回は、岡城跡や廣瀬神社、岡藩主おたまや公園などでスケッチを行い、作品は今年10月にサンクト・ペテルブルグ日本総領事館が主催する「日本の秋・文化フェスティバル」のメイン行事として、ルミヤンツェフ(帝政ロシアの貴族)宮殿で開催される展覧会に出展されます。毎年日本の風景画はカレンダーやポストカードとしても出版されており、作品を通して竹田の魅力がロシアに渡ります。

「日本一小さなワイナリー」 何とも魅力的なブランドが誕生しました！

自園で採れた葡萄を醸造できる、国内初のワイナリーを併設した農家民泊『葡萄の家 敬土庵』オーナー

高倉 敬志郎 (50歳・久保)

素敵な笑顔で出迎えてくれた農家民泊『葡萄の家 敬土庵』オーナー、高倉敬志郎・幸歌さんご夫妻。「ぶどうの栽培から醸造まで自分たちで手掛けたい」という夢を抱き、9年前に会社務めにピリオドを打ちました。大分市出身の高倉さんは、ぶどうの生育環境に適した土地を探し続け、ようやく辿りついた桃源郷こそ「竹田」でした。

ぶどうづくりは現在、主にピオーネをはじめ、約20種類を栽培しています。

竹田の場合、平成20年に「ワイン特区」(※(奥豊後竹田・醸造文化の里特区))の認定を受けており、規制の特例措置として、農家民泊等における特定酒類の製造免許の要件が緩和されています。

しかし、申請手続きはたやすくありません。待ち構えていたのは、厳しい現実。それでも高倉ご夫妻の熱意が冷めることなく、幾多の難関を乗り越

え、平成22年に果実酒製造免許を取得。日本で一番小さなワイナリーが誕生しました。

迎えた昨年の秋、自宅の2階(六畳程の広さ)の洋室にある、小さなワイナリーにて、初醸造に成功しました。家内醸造所にて、初めての仕込みの時。ブツブツと泡のはじける音や「家じゅうを漂うワインの香り」は一生忘れられない思い出となったそうです。

「竹田の素晴らしい景色を外に向けて発信していくこと。それが『ワイン特区』への恩返しになればと思います」

今年もぶどう栽培のシーズンが始まりました。高原の豊かな自然に囲まれた「小さなワイナリー」は、これから静かに時を刻んでいきます。

(※自園内で収穫したぶどうを使って、醸造所内だけの販売とする。量的制限なし。)



高倉ぶどう園/農家民泊『葡萄の家 敬土庵』
☎0974-66-2448 <http://www.oct-net.jp/~k-46/>
(4~10月は農繁期のため、農作業及び醸造体験のみで宿泊はできません)



↑「ワインは一期一会。二度と同じ味に出会えない」と、その魅力について語る高倉さん。



↑飼育員に連れられて牛舎に入る牛

県下でも最大の肉用牛生産地・竹田市に、念願の肥育施設「ゆふいん牧場久住農場」が誕生し、4月13日、肥育素牛の初入室式が行われました。

夢の「久住高原牛」ブランド育成に向けた大きな一歩

施設を整備した(株)まるひでの小野秀幸社長は、「柔らかくて食べやすい雌牛に特化して育成し、美味しくてヘルシーな久住高原牛のブランド化に取り組みたい。顔の見える生産にこだわり、消費者の方に安心して食べてほしい」と語っていました。また、現在100頭規模の牛舎を2013年までに2棟増やし、300頭規模に拡大すると今後の構想を明らかにしました。地元畜産関係者の長年の夢であった竹田産和牛のブランド化に向け、大きな一歩が刻まれました。



『告白を初めてした日の岡城は木っ端微塵の夕焼けだった』(楡垣さんの作品)

「TSG短歌講座」開催

『大分県合同新聞文化教室竹田総合学院(TSG)』が3月25日、竹田商工会館2階ホールで開催されました。今回は竹田市出身の歌人・川野里子さんを講師に迎えた短歌講座。事前に『竹田を詠む』をテーマに作品を募集した優秀作品の表彰式が行われました。結果はつぎのとおりです。竹田市長賞・楡垣実生(大分市)、選者賞・無利拜(竹田町)、大分合同新聞社賞・川上貴子(荻町) (敬称略)

新団長に都築員守氏を任命

佐藤和徳団長の退任に伴い、竹田市消防団新団長に竹田方面隊長の都築員守氏(中本町・60歳)が任命され、4月2日、首藤市長が辞令を交付しました。消防団の活動範囲等が広がる中、「安心・安全」達成への更なる活躍が期待されています。



献花する参列者のみなさん→

岡藩鏡処刑場跡における鎮魂祭

市指定史跡「鏡処刑場跡」は、江戸時代に罪人を処刑した場所であり、現在3基の板碑型石碑が残されています。平成23年度に鏡処刑場跡公有化を行い、史跡公園として多くの市民に地域の歴史をご理解いただく場所として、石碑並びに周辺整備を実施しました。4月1日、岡藩城下町400年祭行事として「岡藩鏡処刑場における鎮魂祭」が行われ、関係者や地域のみなさんが数多く参列をしました。



↑「刈小野農産 加工グループあじさい」のみなさん

旬の食材活かした「薬膳料理」を召し上がれ!

『ふるさと薬膳あじか野』がオープン

4月21日、竹田市あじさい農産加工所(刈小野)に、地域で採れる農産物を活用した農家レストラン「ふるさと薬膳あじか野」がオープンしました。これまでの展示販売スペース及び活動室部分を改築。営業日は土・日・祝日(平日は要予約)、営業時間は11:00~15:00まで。今後は明るく元気な農家のお母さんたちが作る「酒まんじゅう」や季節ごとの薬膳をバイキングなどを味わうことができます。(☎&FAX 0974-66-3922)



↑長い歴史の中から生まれた芸術文化を披露

観た人々の心を動かす!

日中国交正常化40周年記念「中国少年・児童芸術団竹田公演」は「日中国民交流友好年」として、国内外で様々な記念行事が行われています。4月11日、交流事業では県下で唯一の開催となる、岡藩城下町400年祭協賛事業『中国少年・児童芸術団竹田公演』が竹田市文化会館で行われまし

民俗楽器の演奏や舞踊、京劇歌唱などがステージで次々と披露されると、会場を訪れた約700人の観衆は惜しみない拍手を送っていました。今回の公演をきっかけにして、竹田と中国との友好関係がますます深まることが期待されます。



↑衛藤楓さんと王涵さんが「友情の絆」を宣言



まちがどおしゃべりベンチ寄贈

久住小学校の児童たちから「ベンチ」を市に寄贈していただきました。ありがとうございました。



↑学校の制服を着てゲームを楽しみました

国際交流が育む「かけがえない友情」

姉妹都市ドイツ・バートクロツインゲン市の中学生が4月14日から21日まで滞在し、市内でホームステイをしました。18日、ドイツの中学生6人は2組に分かれ、竹田中学校と緑ヶ丘中学校で授業に参加し、竹田の生徒たちと交流を深めました。

老朽化が進んでいた「御前湯」が改修を終え、3月28日にリニューアルオープンしました。

オープンを待ちわびた利用者の中には茨城からお越しの方もあり、湯治文化の発信拠点として、今後も多くの方に利用いただきたいものです。



温泉療養文化館『御前湯』がリニューアルオープン!



先人たちの遺徳を称えて

4月9日、灌仏を行う行事「楽しい甘茶まつり」が仏蔵寺(飛田川)で行われ、約60人が参列しました。供養のため、本堂に置かれていた釈迦像にひしゃくで甘茶を注ぎ、一年の無病息災を願いました。

先人たちは水に恵まれない萩の大地に長い年月をかけて、血のにじむような努力で水を引き、豊かな大地を作り上げてきました。通水を記念し、水の恵みに感謝する水恩祭は、萩地域の各地区で行われています。4月12日、萩西部土地改良区記念碑前で『第54回水恩祭』が行われ、関係者約30人が参列しました。



楽しい一時「甘茶まつり」



↑用地に関する協定を結ぶ(3月30日)

玉来ダム対策協議会が発足

竹田水害緊急治水ダム建設事業「玉来ダム」は、玉来川下流域を水害から守ることを目的に計画されています。平成15年10月に玉来ダム対策委員会が設立して9年。今年2月18日に地権者部会が発足、3月23日環境整備部会の発足を経て、3月30日、ダム対策協議会設立総会が行われ、新会長に石川雄一さんが選出されました。総会終了後、竹田市と玉来ダム対策協議会の間で、玉来ダム建設に係る「一筆調査・物件調査協定書」調印式が行われました。4月13日、玉来ダム対策委員会解散式が行われました。長年にわたり尽力された、足立今朝年代表をはじめ、役員の皆様のご苦勞に謝意を表しますとともに、今後の玉来ダム早期完成を願います。

子育て「一番宣言」!

子育て支援の砦

命にやさしいまちづくりを目指して
こども診療所の体制が充実します!



↑竹田市立こども診療所スタッフのみなさん
甲斐千恵美さん(事務員)、田北艶子さん(看護師)、高野智幸さん(所長、医師)、佐々木成二さん(事務長)、阿南初代さん(看護師)、伊東政子さん(事務員) [写真左から]

本市は、小児科医不在の時代が長くありましたが、平成21年11月に全国的にも極めて珍しい公立の単科の小児診療所として、竹田市立こども診療所を開設しました。当初の予想を大幅に上回り、連日、多くの子どもが来院しています。

大分大学医学部小児科の協力を得て派遣されている高野医師を、この4月から正式に竹田市の職員として迎え入れることになりました。

また、これに併せて事務長職を設置し、診療所事務や地域医療の推進に携わっていただくことになりました。

また、こども診療所では毎月1回アレルギー外来を開設しています。診療にあたっていただき

今春の大分県教育委員会から竹田市への特別支援教員2名の新規増員の決定を心よりお喜び申し上げます。

こどもを産み、育てやすい街、健康で元気なこどもの育つ街「健康一直線、子育て一番宣言」の街竹田市に期待しています。

「健康一直線、子育て一番宣言」の街 竹田市に期待 大分大学小児科 教授 泉 達郎



↑泉 達郎教授

による発達教育への支援等の活動継続が、はしかー風疹発生数5年間零、特殊合計出生率・出生数の増加となり、全国から注目される活動となっております。

今回の大分県から竹田市への教員の増加配置は竹田市における活動を認め、更に先導的モデルとなる事を期待しての決定と思えます。

従来どおり、着実に継続支援をさせていただき

ニーズに応えられるよう、サービスの質の向上に努めてまいります。

スタッフ一同、竹田のこどもたちが健やかに成長することを心から願っています。

竹田市立こども診療所 所長 高野智幸

広がる発達障がい児への支援の輪!

最近、日常の会話や報道等で、「発達障がい」という言葉を耳にすることが多くなってきました。健康一直線「子育て一番宣言」を行っている竹田市では、保健・医療・福祉・教育の連携を密にしながら発達障がいに関する取り組みを進めています。

「発達障がい」とは

発達障がいとは、知的な遅れはないものの注意力に欠けたり落ち着きが無かったりする「注意欠陥・多動性障がい」、自閉症やアスペルガー症候群などを含む「広汎性発達障がい」、読み・書き・計算等の一部の習得が困難な「学習障がい」等の総称です。



↑5歳児健診・工作あそびの様子

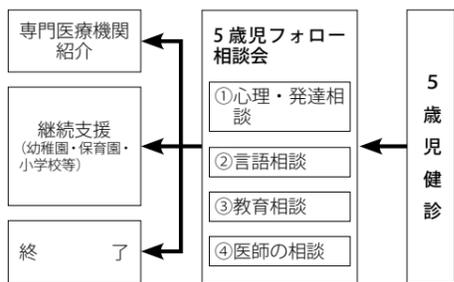
発達障がいは決して稀なものではなく、一般に1割前後の方

にこの障がいがあるとされています。周囲の理解や環境整備に併せて、適切な治療やカウンセリングを受ければ普通に過ごすことが可能とされています。障がいと名前がついていますが、脳の発達アンバランスな状態だといった方が良いのかもしれない。

「5歳児健診」

就学に向けて、集団生活の難しさや保護者の育てにくさ、発達障がいを有する子どもを早期に発見し、早期にその対策を図るため、竹田市では平成19年度から5歳児健診を全国に先駆けて実施しています。

この取り組みは、本年度から始まる県の事業「発達障がい児等支援心のネットワーク事業」のモデルにもなっています。



「5歳児フォロー相談会」

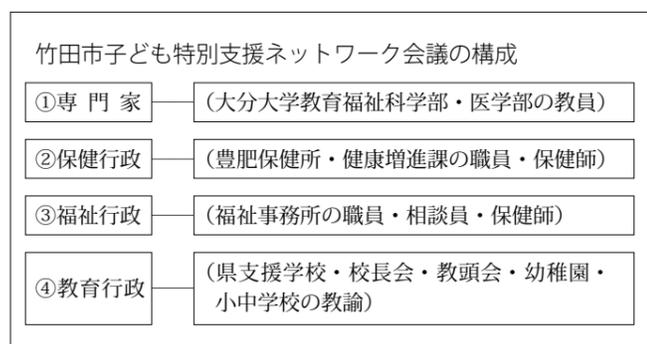
健診の結果、サポートが必要だと思われる子どもに対しては、保護者の希望を確認した上で、医療・保健・福祉・教育関係者の連携によりフォロー相談会を実施しています。

本年度からは、竹田支援学校や大分県言語聴覚士会の協力を得て、相談会の内容がより一層充実することになりました。

「子ども特別支援ネットワーク」

就学前に始まる発達障がい児への支援は、小学校に進んでも途切れることはありません。竹田市では「子ども特別支援ネットワーク会議」を開催し、教育相談体制の整備を図りながら、個別支援の活動を展開しています。

大分大学教育福祉科学部の臨



「周囲の理解と支援を!」

発達障がいを有する子どもは、人との関わりが不得手なことが多く、家庭や学校での人間関係の構築に影響を及ぼす可能性が指摘されています。

本市では、関係機関との連携を強める中で、発達障がいに対する正しい情報を伝えながら各種の政策を推進してまいりますので、市民の皆様のご理解とご支援をお願いします。

●お問い合わせ 竹田市健康増進課 ☎63-4810

全国が注目する 竹田市の『子育て支援』

子どもや保護者の目線で新規事業がスタート

5歳児健診、市立こども診療所の開設のほか、全国の市で初めて完全無料化した5種類（水痘・おたふく・ヒブ・小児肺炎球菌・子宮頸がん）の予防接種など本市の子育て支援は全国的にも注目を集める先進的な取り組みとなっています。しかしながら、現状で充分かと問われれば決してそうとは言えません。

今後、益々、多様化するニーズに応じていくため、子どもや保護者の目線に立った政策を展開していく必要があります。様々な人の力を借りながら平成24年度に新たに取り組むこととなった事業の一部をご紹介します。

ベビーマッサージ

本市では1歳6か月児と3歳児を対象とした法定健診のほか、3か月、6か月、12か月時に市の独自事業として健診を実施しています。健診は保護者間の交流の場となっている一方、移動時間や待ち時間が長くなるなどの負担も生じていました。



↑乳幼児健診の満足度を高めます

本年度から健診の満足度を向上させる取り組みとして、ベビーマッサージの指導開始、絵

本の読み聞かせの拡充、健診時の写真撮影等を開始しました。

フッ素塗布助成

大分県の幼児のむし歯の本数は全国のワースト5に入るほど多い状態です。また、竹田市の乳幼児も全国平均を大きく上回る状況が続いています。

本市では、県下で唯一、妊婦歯科健診を実施していますが、本年度から幼児のフッ素塗布の助成を始めました。歯にフッ素を塗ることにより、歯質の強化、初期の虫歯の修復、殺菌などの効果が期待されます。

新規で1歳6か月健診の対象となる方に対し、3回分の無料助成券を配布しますので、毎日の歯みがきと併せて子どもの大切な歯を守りましょう。



↑竹田の子どもの虫歯をなくしたい！（歯科医診察風景）

県下初 市民を挙げて出産を応援！ 不育症の治療費助成を開始

流産を繰り返し出産に至らない症状を不育症といいます。正しい検査と治療を行うことで85%の方が無事に出産できる（特殊な場合を除く）とされています。

本市では、安心して妊娠・出産できるよう4月から不育症治療に対する助成を開始しました。これは、県下では初、全国的にも先導的な取り組みです。

助成額：上限30万円／1妊娠（回数制限なし）
対象治療：保険適用内外の不育症治療
対象者：市内に住所を有する夫婦（所得制限なし）
 このほか不妊症治療に対する助成も従来どおり行っています。また、不妊・不育症に関する専門相談窓口のほか市でも相談を受け付けていますので、お気軽にお問合せください。

不妊・不育症に関する専門相談
 大分県不妊専門相談センター（大分大学医学部付属病院内） ☎・FAX 097-586-6368

たけのこファイル

出生届時に配布する様々な書類。予防接種のスケジュールや子育て相談の窓口などを知らせる書類を収納した「たけのこファイル」の交付を開始しました。

少子化が進む中、子どもの笑顔は私たちの心を和ませてくれます。生まれた子どもが竹の子のようになすくすくと成長することを願って、市民を代表して



↑市民を代表してお祝いファイル

の市長メッセージをファイルの冒頭に添えています。今後、乳幼児健診の際などに「たけのこファイル」を活用していただけるものと期待しています。

以上、本年度に開始した子育て支援策を紹介しましたが、「母子保健推進委員会」などの地域の皆さんによる子育て支援も推進しています。お子様の成長や育児などに関して気にかかることがあれば、ご遠慮なくご相談ください。

●お問い合わせ 竹田市健康増進課 ☎63-4810

やむを得ず、ニコチン



喫煙は身体に、こころに、経済に大きな影響を与えます。5月31日は世界禁煙デーです。今こそ禁煙に取り組みましょう！

喫煙7つの『もつたない』

① 時間を奪われる

1本の喫煙時間が5分でも、15本吸えば約1時間。禁煙すると吸う本数が多かった人ほど、時間にゆとりができます。

② タバコ代がかかる

タバコを毎日1箱吸っているとする、1箱約410円×30日で、月1万2300円かかります。

③ 病気になるって医療費がかかる

○肺がん 男性で約4.5倍 女性で2.3倍

○喉頭・咽頭がん 男性で約3倍

○虚血性心疾患（心筋梗塞や狭心症など） 男性で約1.7倍

○脳卒中 1.7倍

○余命が短くなる（約3年〜10年）

④ ストレスが増える

ニコチンで一時的にストレスが減ったように感じるかもしれませんが、それは「勘違い」です。喫煙者のほうがうつや自殺をする人が2〜3倍多いというデータもあります。

⑤ 家族も道連れになり

受動喫煙で家族も病気になるやすくなります。親がタバコを吸うと子どもが将来2〜3倍喫煙しやすくなります。

⑥ 老けて見える

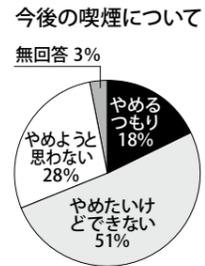
皮膚が黒ずんだり、皮下のカラーゲンが減ってシワが増えます。

⑦ 喫煙は火事のもと

タバコは放火、コンロに次いで火事の原因の第3位です。

やめたいけれどやめられない

平成23年度に行ったアンケート結果で、竹田市の約16%、約6人に1人が喫煙者という結果でした。



現在タバコを吸っている人も、7割近くの方が「やめるつもり」「やめたいくでできない」と答えています。喫煙習慣の正体は『ニコチン依存症』という病気です。病気は意思の力で治せるものではありません。

医療機関でニコチン依存度が高いと診断された場合、医療保険で禁煙治療も受ける事ができます。

いざ！禁煙スタート!!

○禁煙開始から8時間後：血液中の一酸化炭素濃度が下がってくる。体内の酸素濃度が上がる。

○48時間後：心臓発作のリスクが低くなる。味覚や嗅覚が回復し始め、食事がおいしくなる。

○72時間後：呼吸が楽になり、肺活量が増える。2週間から3か月後循環機能が回復、肺機能が30%アップする。

○6か月後：セキ、息切れが改善する。疲れにくくなる。気道感染を起こしにくくなる。

○1年後：虚血性心疾患のリスクが低くなる。

○10年後：肺がんのリスクが半分になる。

○15年後：心臓病により死亡するリスクが、非喫煙者と同等になる。今こそ禁煙！今度こそ禁煙！ぜひ取り組んでみましょう

●お問い合わせ 竹田市健康増進課 ☎63-4810

今月の食育レシピ



新玉ねぎのつくね焼き

甘くてみずみずしい、新玉ねぎの食感を楽しみましょう。

【材料】4人分

- 新玉ねぎ.....小2個
- 片栗粉.....少々
- 鶏ひき肉.....150g
- 木綿豆腐.....150g
- 玉ねぎの青い葉の部分.....20g
- 片栗粉.....大さじ2
- 酒.....小さじ1/2
- しょうゆ.....小さじ1/2
- 塩.....小さじ2/5
- おろし生姜.....小さじ1
- 練り辛子又はケチャップ.....適宜
- ブロッコリー.....適宜

【作り方】

- 豆腐はしっかり水切りして、つぶしておく。新玉ねぎは6~7ミリの輪切り8枚にして、片面に片栗粉をふっておく。
- ボールにカッコの材料を入れてよくこねる。
- 丸めて平らにし、玉ねぎの上に乗せる。
- フライパンにサラダ油を熱し、玉ねぎ側から焼く。
- キツネ色になったら裏返し、ふたをして中まで火を通す。
- 練り辛子又はケチャップをつけ、塩茹でしたブロッコリーを添える。



新刊のご案内

【一般の本】

- ・100歳の金言 (ダイヤモンド社)
- ・哀しみの星 (角川書店)
- ・デッドエンド (角川春樹事務所)
- ・紙の月 (角川春樹事務所)
- ・気分上々 (角川書店)
- ・散り椿 (角川書店)
- ・あなたの本 (中央公論新社)
- ・ある一日 (新潮社)
- ・なつかしいひと (新潮社)
- ・ためない暮らし (大和書房)

- 日野原重明
- 新堂 冬樹
- 今野 敏
- 角田 光代
- 森 絵都
- 葉室 麟
- 菅田 哲也
- いしい しんじ
- 平松 洋子
- 有元 葉子

【子どもの本】

- ・うわさのともだち魔女商会 (岩崎書店) あんびる やすこ
 - ・親子で遊ぶおもしろ科学手品 (ハローケイエンターテインメント) 稲村 八大
 - ・保存食の絵本1 野菜 (農村漁村文化協会) こしみず まさみ
 - ・卒業 (YA! ENTERTAINMENT) (講談社) 小林 美雪
 - ・日本のもと 学校 (講談社) 斉藤 孝
 - ・まわるおすし (ブロンズ新社) 長谷川義文
 - ・ジャッキーのゆめ (ブロンズ新社) あだち なみ
- ほか 25冊ほど入りました

一般書 「わたしが子どもだったころ」

NHK「わたしが子どもだったころ」製作グループ



最一線で活躍するプロたちはどんな子ども時代を過ごしてきたのでしょうか？ NHKのテレビ番組「わたしが子どもだったころ」のなかから精選して書籍化された1冊です。イチ・ニ・サンまで揃いました。十人十色の強烈な原体験を読んでみませんか！

図書館のお知らせ

5月

- 竹田市立図書館 TEL・FAX63-1048
- 荻図書室(荻みらい館内) TEL・FAX68-2200
- 久住図書室 TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書室 TEL75-2240・FAX756-2231

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。

子どもの日のおはなし会
5月5日(土) 13:30～
おはなしのへやに、みんな来てね!
 こいのぼりのプレゼントもあるよ



児童書 「中をそうぞうしてみよ」

佐藤雅彦＋ニューフラテス (福音館書店)

木製のいすには釘が何本使われている？ 針がたくさん刺さった針山の中はどうなっている？ 本物の花と造花では茎の中はどう違う？ ページをめくるとX線写真で答えがわかるようになっているおもしろい本だよ。詠むときはじゅうぶんそうぞうしてから次のページを開いてごらん！

今月の読み聞かせ

- おはなしルーム 5月16日(水) 13:20～14:00 (竹田幼稚園えほんのへや)
- ブックスタート 5月 9日(水) 14:00～14:00 (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

誕生おめでとう

3月生まれ (親・自治会)

司書 おすすめの 1冊



「あれから」3.11 短歌集

依 万智 (今人舎)

子どもと過ごした東日本大震災後の10か月を詠んだ短歌集。あれからの母の気持ちが込められた1冊をぜひ味わってみてください。
 ～子を守る小さき虫の親あれば今の私はこれだと思～



未来を育み 地域と歩む子育て

～英語や食育などの特色を前面に～

今月の学び舎 都野保育所

セプトとして

都野地域は農畜産業が基盤の集落が点在、豊かな自然を生かした観光振興などにも努められていますが、若い人々は企業が多い都市部に移転し、少子高齢化の進行とともに人口減少社会を迎え子どもが減少しています。公立から運営を引き継ぎ民営保育所となつて3年目を迎えました。定員45名の小さな保育所ですが、地域の方々や関係者の皆様のご支援により、子どもも増え勢いのある元気な子どもたちの声、毎日ところ狭しと保育所を包んでいます。

家庭と保育所が連携し、自然との触れ合いを重点に情操豊かで思いやりがあり、強固な精神力が培える子どもの育成に努めたいと思っています。
英語は世界の人々と出会い、交流するための言葉！
 独自保育の一例として、ALPHABET遊びやPicture Bookなどを題材に、日常生活や遊びを通じて自然に英語が吸収されるラボ、生活発表会ではいたって高度な英語劇にチャレンジ、長いセリフも大人顔負けにペラペラ…です。また、保育所の立地環境は、



↑クッキング～だんご汁作り



↑ラボ活動風景



↑玉ねぎ収穫

夏にはカブトムシなどが群集、自然に恵まれ園庭も広く子どもたちには素晴らしい生活の場です。特に、給食(完全給食)の食材となる野菜に興味をもたせるため、地域の方の好意でお借りしている300平方メートルの畑で、野菜の植え付けや収穫を体験するなど食育に力を注いでいます。

昨今、経済成長率の鈍化や教育費など子育て費用の高騰で、働く女性が増加しています。2013年度以降導入予定の「子ども・子育て新システム」は幼保二元化などで、保育形態が大きく変わると予想されますが、いかなる場合でも常に保育の原点を見極め、すべての子どもが夢を持ち、生きいきと育むことを目指して、子育て情報発信と保育サービス(独自保育・笑顔の効用・創造性高揚)等の強化充実に向け、職員一同より一層保育の質の維持向上に励みます。(甲斐 美紀)

まねてく博物館

80

文化とは世の中が開け進むことで、人間が理想を実現してゆく過程(カルチャー)のこと。文化財とはその文化向上の過程において産み出されたものを云い、地上と埋蔵物がある。私は文化と文化財保護保存・研究は行政と一体的なものだと思っております。1995年(昭和30年)「昭和の大合併」の折、荻町は二村(荻・柏原)で合併し発足。遅れていた耕地・県・町・林各道の開拓に専念する。ブルドーザーの通った地中から埋蔵文化財が至る処からは発掘され、その数は当時全県下で6番目に多い85件に達したのです。そのうち古賀遺跡は、住居跡では日本有数のものであり、10ヘクタールから数百戸見つかったのです。今思えば吉野ヶ里遺跡と比較すると残念でなりません。また、政所の馬渡遺跡からは大分県最古の土器の発掘、ともに今から8千年以

文化と文化財保護は行政の要諦

前の縄文時代早期のものでした。荻台地を流れる4本の川は深い溪谷を造り至る処に、岩の洞窟が有り住居としていたのです。荻町は地形的に太古より適正な林野、耕地等有つて住居に適していたのです。大分県で一番古い人間の生活の跡は、数万年前に遡り猿人類だったのです。以来長い年月、絶えることなく地域に住み続けた私達の先人達は、よりよい安全で快適な生活を求めながら少しずつではあるが生活道具の工夫(文化)を企て、今日に至つたのです。

今竹田市政を見る時、首藤市長さんが率先して文化と行政を一体化し次々と事業に果敢に挑戦し地域行政の発展に努力している姿に敬意を表するとともに、私も文化財を研究、守っている団体の育成にも、今後とも関心を注いで戴きたいと思う次第です。(荻町史談会顧問・佐藤茂)

有由有縁(ゆうゆうえん)
文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが「有由有縁」。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

いま、司馬遼太郎のメッセージが光る



←寺島邸の寺島恭子さんと浦上玉堂の名品を前にして

竹田市が生んだ先哲、広瀬武夫も登場する『坂の上の雲』は作家司馬遼太郎先生の手によるものであるが、その司馬先生が未来のごもたちに伝えたいことを、『二十世紀に生きる君たちへ』という本にまとめている。どんな長編歴史小説よりも心を砕いたとされるその本の中に、こういうくだりがある。

『私は歴史小説を書いてきた。もともと歴史が好きなのである。両親を愛するようにして、歴史を愛している。歴史とはなんでしょう、と聞かれるとき、「それは大きな世界です。かつて存在した何億という人生がそこにつめこまれている世界なのです。』と答えることにしている。私には、幸い、この世にたくさんすばらしい友人がいる。歴史の中にもいる。そこには、この世では求めがたいほどにすばらしい人たちがいて、私の日常を、はげましたり、なぐさめたりしてくれているのである。』

さて、3月下旬、東工大の桑子敏雄先生の橋渡しによつて私は金沢の寺島邸を訪ねた。そこは、わが田能村竹田の友人であり、日本文人画の最高峰、国宝の『凍雲飾雪図』を描いた浦上玉堂との交流ゆかりの武家屋敷である。主人である寺島恭子さんのご好意で、玉堂の名品を鑑賞させていただいた。専門的な見地からの条件整備ができれば、この秋に予定されている400年記念事業で市民の皆さま

んにもご覧いただけるであろうと期待を寄せている。歴史の中に生きる竹田と玉堂の友人関係が竹田市と金沢市を結んでくれる。

そして、図らずも、金沢といえば、岡藩をおさめた中川家の初代、秀成公の妻、虎姫の出身地でもある。虎姫は知る人ぞ知る、戦国武将佐久間盛政の娘である。敵将の娘を娶ることになった秀成公の周辺の事情を知るとはまことに興味深い。今月16日には、その金沢から市民団体20数名が竹田市を訪れることになった。岡藩城下町が形成されて400年を迎える今年、その基礎を築いた初代城主の身辺を探るきっかけが生み出されるといふのも、偶然ではなからう。

佐久間盛政から数えて16代目。由布市にお住まいの佐久間忠弘さんご夫妻の存在が、秀成公と虎姫のドラマをいまに伝えてくれる。そして、金沢からの市民団体の受け入れに東奔西走している仲村睦雄さんをはじめとする竹田市民の情熱にも拍手を送りたい。

いまを生きる友人関係と、そして歴史の中に生きる友人関係が、何というドラマチックな舞台を演出してくれるのであろうか。

司馬遼太郎先生のメッセージが光る今日この頃の竹田市である。

岡城遺産 10

天下の七賢将と謳われた 三代藩主・中川久清 (I)

久清は、慶長20年(1615)京都伏見で久盛の嫡男として誕生しました。寛永17年(1640)26歳の時、元日田藩主(当時佐倉藩主)石川忠総の娘種姫と婚姻しました。翌年、2人の間には嫡男久恒が誕生しました。が、妻種は翌19年に江戸にて死去しました。その後、侍女や側室との間に七男・四女が産まれています。久盛の死後、39歳の時に三代藩主として家督を継ぎました。

家督継承後、承応3年(1654)久清は、初国入りをして本丸・二の丸等の城門の管理を厳しく行っています。さらに、三口(大手・



↑三代藩主・中川久清

下原・近戸)の門を通行する場合には、通行札が必要となり、暮六つ(6時)以降は、主人の手形を添えるように強化されています。

万治3年(1660)久清は、岡山藩主池田光政に任えていた陽明学者である熊沢蕃山を岡の地に招いています。蕃山が逗留していた9日間に三宅山の植林や城原井路の開鑿等の治山治水の指導を受けています。この時、久清は大分市の三佐港(岡藩の領地)まで自ら送迎して、家宝の「木枯らしの笛」を贈るなど待っています。8年後に、笛は中川家に返却されています。

寛文4年(1664)久清は、隠居所として西の丸御殿を建設しました。息子たちは、嫡男久恒が家督を継ぎ、次男久豊、四男久和、五男久旨、七男久周を新たに老職に就けています。また、寛文6年には、西の丸御殿内の広庭の西側に、子供のための新屋敷を造営しています。

久清は、組織の整備、御条目の制定、検地などの藩政の基礎を築き上げました。さらに、幕府のキリシタン弾圧政策の強化により、万治3年には、キリシタン改めを行うために長崎から踏み絵を借用し、厳しく信者の摘発を行っています。

(佐伯 治)

※天下の七賢将：水戸光圀、池田光政、板倉内膳兵、松平士佐守、久世大和守、久世三四郎、中川久清

「史跡岡城跡保存処理報告会」開催

岡城再生を探る

3月25日、「岡城再生を探る」をテーマに、史跡岡城跡保存修理報告会が竹田市総合社会福祉センターにて開催され、市民ら約70人が参加しました。

はじめに市教育委員会文化財課の佐伯治課長補佐から、これまで取り組んできた岡城の整備状況について報告がありました。

続いて、北野隆熊本大学名誉教授による『岡城の魅力について』、豊田寛三別府大学学長による『岡城の造営と修復について～安政地震後の造営を中心に～』と題し、それぞれ基調講演が行われました。

講演後に行われた意見交換会では、地元の市民の方から「岡城を親しむための環境整備を望む」、「高齢者等が岡城に登りやすくする方法を考える必要がある」等の意見が出されました。



↑講演をする豊田別府大学学長



↑3月27日、修了報告に訪れた池邊淑子医師

こちら市長室
Visitor's Voice

大 分県福祉保健部健康対策課の池邊淑子課長補佐(医師)が国立保健医療科学専門課程保健福祉行政管理分野において、1年間にわたる研修をこの度修了されました。

池邊淑子医師は「特定健診・特定保健指導の評価からみた効果的な行動目標の設定に関する研究」に取り組み、研究対象として当市を取り上げていただきました。その研究の結果、習慣を変えた人は検査値の改善につながり、男性においてはウォーキングや体重、腹囲を定期的に測定して記録することが効果の期待できる方法であることがわかりました。

池邊淑子医師は「竹田市は健診受診率、保健指導実施率が大大県下で高く、健康づくりを積極的に進めており、モデル地区研究の対象地区として県内で最も適している」と思い、取り組ませていただいた。研究の成果を竹田市民の健康づくりに活かしてもらいたい」と話しています。

竹田市は健康づくりとして『健康一直線』や『温泉療養保健制度』を進めており、今回の研究の成果は、それらを進めるうえで裏付けとなる内容でした。

今後も、「健康一直線」に、市民をあげての健康づくりを目指します。



郷土の植物

(278)

阿孫 久見

第86回

リュウキンカ (キンポウゲ科)

日当たりのいい山地の湿地や水辺などに生育する高さ50センチほどの多年草です。茎は赤みを帯び斜上するのが特徴です。

長い柄のある互生の根生葉は濃い緑で叢生し、形はほぼ円形で基部が深く切れ込み、

ふちは浅い鋸歯があります。大きさは長さが10センチ、幅が15センチほどです。茎につく葉は1〜2個で小さいです。

春から初夏の頃、茎頂や葉腋に鮮黄色の径2センチほどの5〜6弁花を上向きに1個だけ咲かせます。花卉に見えるの

はがく片(つぼみのとき、花弁や雄しべ・雌しべを守る役目をするもの)で、花卉はありません。

茎が直立し、金色の花をつけるので立金花の名があります。

竹田では産地極限で生育し、標高の高くじゅう山系のごく一部の湿原で観察されます。冷涼な環境を好む北方寒冷地の植物で大分県の絶滅危惧種です。花期は4月から5月です。

すくすく 1歳



平成23年5月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)

平成24年6月で1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します！
■ 秘書広報係 ☎ 63-1043



広報たけた

No.86 平成24年5月1日発行 ■ 発行 / 竹田市役所 (URL) <http://www.city.taketa.oita.jp> E-mail taketata@city.taketa.lg.jp
■ 編集 / 総務課秘書広報係 ☎ 878-8555 大分県竹田市大字会々1650 ☎ 63-1043 ■ 印刷 / (株)双林社竹田支店

この広報紙は再生紙を使用しています。

岡藩城下町 400 年祭 5 月イベント

岡藩子ども祭り

- 開催日 5月5日(土・祝) こどもの日
 内容 ・オープニングセレモニー (10:00～)
 ・竹田市内の子ども神楽と大分市・三佐山車お囃子の競演 (10:30～)
 ・竹田と三佐の子ども武者行列 (14:30～)
 ・八幡山縁日楽市楽座 (10:00～13:00) と子ども夜市 (15:00～18:00)
 ・大分市三佐に伝わる「山車」(「人形山車」、「太鼓山車」) 竹田巡行 (17:00～21:00)

五感で巡る竹田遺産の旅〔久住編〕

- 開催日 5月19日(土)
 集合場所 市マイクロバス①号車
 直入支所 (9:00) - 久住支所 (9:20)
 市マイクロバス②号車
 荻福社エリア (9:00) - 竹田市文化会館 (9:20)
 内容 竹田市内にある地域の宝(遺産)に竹田市民が直接ふれる会〔久住編〕を開催します。
 [久住編コース]
 レゾネイトクラブくじゅう (10:00～)
 久住高原散策(2時間程度)～沢水キャンプ (12:00) 昼食～マイクロバス2台にて久住歌碑めぐり～久住支所着解散式 (15:00)～コース毎解散
 申込期限 5月15日(火)まで
 参加費 1,500円必要(当日徴収)
 ●お問い合わせ 岡の里事業実行委員会 ☎ 62-4100

西南戦争竹田戦没者追悼式並び追悼講演会

- 追悼式典
 日時 5月26日(土) 12:30～
 場所 茶屋の辻自治会館敷地内・供養塔前
 ※駐車場は上水道茶屋の辻高区貯水池への沿線道路(坂道)
 ○追悼講演会
 日時 5月26日(土) 13:30 受付 14:00 開演
 場所 竹田市社会福祉センター多目的ホール
 講師 大分県埋蔵文化財センター 高橋信武氏
 テーマ 「西南戦争の遺跡を歩く」
 ●お問い合わせ 竹田における西南の役追悼講演会実行委員会 ☎ 62-3494

「国際人 廣瀬武夫」を偲ぶコンサート

- 日時 5月27日(日) 13:00 開場 13:30 開演
 場所 竹田市文化会館大ホール
 入場料 無料
 内容 [第1部]陸上自衛隊西部方面音楽隊の演奏
 [第2部]竹田高等学校器楽部演奏並びに音楽隊とのジョイントコンサート
 ●お問い合わせ 事務局(白井) ☎ 62-2955

◇岡藩城下町 400 年祭イベントのお問い合わせ

- 岡藩城下町 400 年祭推進協議会
 (竹田市企画情報課文化・地域振興室)
 ☎ 0974-63-1111 (内線 221)

岡藩城下町 400 年祭協賛イベント

佐久間家再興とその後「秀成公と虎姫展」

中川秀成公の正室「虎姫」が望んだ父・佐久間盛政の家の復興。佐久間盛政の肖像画の展示をはじめ、その末裔、由布市在住の佐久間忠弘氏所蔵の佐久間家・中川家の資料等を 400 年祭記念として公開します。

- 期日 5月10日(木)～20日(日)
 場所 市民ギャラリー水琴館
 ※オープニングセレモニー 5/10(木) 9:00～
 (400 年祭記念グッズの配布あり)

■佐久間家・中川家歴史探訪、金沢・竹田市民歴史交流会

金沢城の初代城主だった佐久間盛政。金沢市の歴史を研究するグループと中川家・佐久間家につながる歴史交流会を開催します。

- 日時 5月16日(木) 11:00～12:00
 場所 市民ギャラリー水琴館他
 ※水琴館で佐久間家末裔の方から中川家と佐久間家の歴史を語っていただき、その後両家の縁の地を巡ります。
 ●お問い合わせ 佐久間家再興とその後「秀成公と虎姫展」実行委員会 ☎ 62-4100

歴史資料館

☎ 63-1923

- [開館時間] 9:00～17:00
 [休館日] 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○常設企画展(2階展示室B)

『田能村竹田生誕記念展 - 文人竹田・岡藩士行蔵 -』 5月3日(木・祝)～7月1日(日)

田能村竹田誕生日(旧暦6月12日)を記念して「河豚図」・「茂林雨後図」(いずれも市指定有形文化財)をはじめとする田能村竹田(1777～1835・本名行蔵)の初期作品、また関連する師友の作品を特別展示します。さらに、新たに歴史資料館に収蔵された岡藩士宛て田能村竹田書状も展示し、竹田の文人だけでなく、岡藩士としての側面も紹介します。

市民ギャラリー水琴館

☎ 63-2200

- [開館時間] 9:00～17:00
 [休館日] 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○竹田市美術協会写真部作品展

4月24日(火) 午後～5月6日(日)
 写真部会員が撮影した写真約 50 点を展示。
 (竹田市美術協会写真部〔工藤〕 ☎ 62-3110)

○佐久間家再興とその後「秀成公と虎姫展」

5月10日(木)～5月20日(日)
 (秀成公と虎姫を偲ぶ実行委員会〔仲村〕
 ☎ 62-3494)

○第14回虹の会・きつつきの会版画交流会

5月22日(火) 午後～6月3日(日)
 竹田きつつきの会・熊本虹の会と日本版画支部員の版画展示会(きつつきの会〔川野〕 ☎ 62-2416)
 ※8日、9日は展示替えのため臨時休館します。
 なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

information

「**総合地域学センター由学館**」**第4回セミナー**
岡藩城下町 400 年祭に関連して、岡藩祖中川清秀、中川秀政、初代岡藩主中川秀成の事績を最新の研究成果をもとに明らかにします。戦国時代、摂津国（現在の大阪府・兵庫県）の小武士から身を興し、近世大名として竹田・直入地域を 270 年余り支配した岡藩主中川氏、城下町竹田のルーツを探ります。

- 日 時**　6月3日(日)　13:30 開演
- 場 所**　竹田市役所 3階会議室
- テーマ**　戦国武将中川三代
 - ～岡藩城下町の源流を探る～
- お問い合わせ**　竹田市文化財課 **☎ 0974-63-4818**

行　事

第46回九州高校女子ソフトボール選手権大会**【開会式】**
日 時　5月11日(金)　17時～
会 場　竹田市文化会館大ホール**【試 合】**
日 時　5月12日(土)・13日(日)
第1試合 8:30 開始
会 場　竹田市総合運動公園多目的広場(2面)
竹田市民球場、飛田川野球場
●**お問い合わせ**　九州高校女子ソフトボール選手権大会事務局（竹田市生涯学習課内）**☎ 63-4817**

福　社

介助犬、聴導犬の利用者を募集します

- 募集期間**　8月31日まで

ただし、8月31日までに応募があった時は、募集を終了する場合があります。
- 募集人員**　1人
- 応募資格**

- 以下の要件を満たす身体障害者手帳の交付を受けている在宅の障がいのある方
 - ※医療機関へ長期入院している方や社会福祉施設に入所している方は除く。
 - ①介助犬～肢体不自由のある方で、介助犬が必要と認められる方
 - ②聴導犬～聴覚障がいのある方で、介助犬が必要と認められる方
- 大分県に1年以上居住し、平成24年4月1日現在で満18歳以上の方
- 住居内において介助犬等とともに生活し、その飼育が可能な方
- 介助犬との合同訓練が可能な方

- お申込み・お問い合わせ**

竹田市福祉事務所福祉係　**☎ 63-4811**

お気軽にご相談ください！

身体障害者相談員・知的障害者相談員です

身体障害者相談員・知的障害者相談員は、竹田市からの委託により、障がいのある方の各種（補装具、税金、年金、手当等）の相談に応じ、必要な支援等を行っています。（平成24年度から委託元が県から市町村へ権限移譲されました）相談内容の秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

- ◇**身体障害者相談員**
 - 加藤　孝介　**☎ 62-2522**　坂口　民子　**☎ 62-4873**
 - 佐藤　一夫　**☎ 68-3094**　杉井　忠重　**☎ 76-0409**
 - 小野　幹雄　**☎ 75-3063**　吉野　英明　**☎ 75-2612**
- ◇**知的障害者相談員**　渡部　初美　**☎ 62-2838**
- お問い合わせ**　竹田市福祉事務所福祉係　**☎ 63-4811**

大分県盲ろう者通訳介助員派遣事業をご利用ください

- 大分県では、視覚障がいと聴覚障がいの重複により、身体障害者手帳の総合等級が2級以上の方で、手話（触手話、接近手話）、点字（ブリスト、指点字）、手書き文字、指文字、音声、筆談、パソコン等による通訳と介助が必要な方に通訳介助員を派遣しています。通訳介助員の派遣を希望する方は、事前に利用者登録が必要です。
- 利用料：無料**（ただし、通訳介助中の通訳介助員の交通費・施設利用料等は利用者が負担）
- 利用者登録の方法**　利用者登録申請書及び身体障害者手帳の写しを県聴覚障害者協会へご提出ください。
- 大分盲ろう者友の会**（平成21年4月設立）は、現在会員数5名、賛助会員28名。毎月第3日曜日の13:00～15:00に交流会を行っています。
- お問い合わせ**
 - 大分県聴覚障害者協会　**☎ 097-551-2152**
 - 大分県障害福祉課　**☎ 097-506-2725**

手話奉仕員の派遣について

- 聴覚障がいのある方が、通院や求職活動、各種イベント等に参加する際に必要に応じて手話奉仕員を派遣します。内容についてはご相談ください。
- 利用料**　無　料
- 手続き**　事前に竹田市福祉事務所または各支所いきいき市民課に申請が必要です。FAXでの申請も受付けています。
- お問い合わせ**　竹田市福祉事務所福祉係　**☎ 63-4811**

FAX 63-0988

第23回豊の国ねりんピック「シルバー作品展」作品募集

- 7月4日(水)～8日(日)にアートプラザ(大分市)で開催される「シルバー作品展」に出品する作品を募集します。
- 1. 出品資格**　県内在住で昭和28年4月1日以前に生まれた人でアマチュアの方
- 2. 出品作品**　①出品者個人が創作し、未発表に限る

②各部門とも1人1点
- 3. テーマ**　特に定めない
- 4. 出品料等**　出品料は無料
- 5. 出品部門**　次の6部門です
 - ・**日本画の部**　日本画、水墨画
 - ・**洋画の部**　油絵、アクリル画、水彩、素描、版画、パステル画
 - ・**彫刻・彫塑の部**　彫刻・彫塑、その他立体作品
 - ・**工芸の部**　陶芸、染織、漆芸、金工、木竹、人形、その他
 - ・**書　の　部**　漢字、かな、篆刻、調和体及び前衛、刻字を問いません。
- ・**写真の部**　カラー、モノクロは問わず
 - ※各部門とも詳細な規格は福祉事務所福祉係までお問い合わせください。
- 6. 募集期間**　5月7日(月)～6月8日(金)
- 7. 申込方法**　募集期間内に福祉事務所、各支所いきいき市民課窓口備付の出品申込書を提出してください。
- お問い合わせ**　竹田市福祉事務所福祉係　**☎ 63-4811**

里親になりませんか「里親制度説明会」

- 『里親』とは、様々な事情により自分の家庭で生活を送ることができない子どもを家庭に迎え入れ、温かい雰囲気の中で豊かな愛情を持って育ててくださる方のことで、特別な資格は必要ありません。
- 子どもを里親に委託する期間も、数日から数年まで様々で、児童養護施設等に入所している子どもをお盆やお正月に預かる「トライアル里親」も募集しています。
- 「里親制度説明会」を行いますので、関心のある方はお気軽にお越しください。
- 日 時**　6月8日(金)　13:30～
- 場 所**　竹田市総合社会福祉センター会議室
- 参加費**　無　料
- お問い合わせ**　大分県中央児童相談所（**☎ 097-544-2016**）

竹田市福祉事務所（**☎ 63-4811**）

月間・週間

- 5月は赤十字運動月間です。**
 - 日赤の活動資金にご協力を―――
 - 多くの市民の皆さんから日本赤十字社にお寄せいただいている社資(年間500円以上)は、災害や紛争による被災者や犠牲者などへの救護活動をはじめとして様々な事業に活用されています。
 - 5月は「赤十字運動月間」で、活動資金をご寄付いただける方々の募集を行っています。ご寄付に対しては、税制上の優遇措置のほか、表彰制度もあります。
 - お問い合わせ**　竹田市福祉事務所管理係　**☎ 63-4811**

公営住宅

公営住宅の入居者を募集します

一般住宅の募集

- ①**竹田地域**　市営下矢倉団地：3戸／県営下矢倉団地：3戸
県営豊岡住宅：2戸／玉来第1団地(单身可)：1戸
玉来第2団地（单身可）：1戸
- ②**荻地区**　桜住宅：1戸／栄住宅：1戸
- ③**久住地域**　桐迫住宅：3戸／さくら住宅（35歳以下の单身者のみ）：2戸／田向住宅(单身可)：1戸

- ▽**申込資格**
 - ・世帯全員の合計所得が月額15万8千円以下の方(状況に応じて異なります)
 - ・单身可、单身のみを除き、同居する親族(婚約者を含む)がいること(ただし高齢者又は身体障がい1～4級の方等は单身入居可能です。)
 - ・現に住宅に困っていることが明らかなこと
 - ・市税等の滞納のないこと
 - ・入居者、同居する親族が、暴力団員でないこと

たけたん情報

特定公共賃貸住宅の募集

- ①**竹田地域**
 - 七里団地（35歳以下の单身者のみ）：1戸
- ▽**申込資格**
 - ・所得が月額15万8000円以上25万9000円以下の方
 - ・市税等の滞納のないこと
 - ・入居者が、暴力団員でないこと

- 申込方法**
 - 竹田市営住宅管理センター（本庁建設課内）または各支所産業建設課に備え付けている入居申込書に必要な事項を記入の上、提出してください。
- 募集期間**　5月10日(木)から5月23日(木)まで
 - ※土・日・祝日を除く
 - ※市営住宅管理センターは、火・木曜日は午後7時まで受付できます。
- 抽　選**　5月29日(火)　午前10時（竹田市本庁舎）
- 入居条件**
 - 入居時に敷金（家賃額の3か月分）の納付および連帯保証人（原則として市内在住者）が2名必要です。
- 入居時期**　6月中旬ごろ
- 次回の募集月は8月です。
- 大分県住宅供給公社のホームページで詳細を公開しています。
- お問い合わせ**　竹田市営住宅管理センター（本庁建設課内）**☎ 63-4400**

地域商品券

- ご使用はお早めに！
 - プレミアム付き地域商品券の使用期限について**
 - 竹田商工会議所・九州アルプス商工会発行の地域商品券のご使用はお早めにお願ひします。
 - 使用期限**　平成24年5月31日(木)まで
 - なお、期限後のご使用はできませんのでご了承ください。
 - お問い合わせ**　竹田商工会議所　**☎ 63-3161**

九州アルプス商工会（久住本所）　**☎ 76-0151**

観　察　会

- 第10回「地域の岩石・地層・化石観察会」を開催します**
- 講座内容**　「阿蘇火山起源堆積物と生活」
 - 【講師】　大分地質学会　工藤幸久
- 開催期日**　5月27日(日)　10:00～15:00
- 集合場所**　竹田市文化会館
- 受講参加費**　大人1,000円　高校生以下無料
 - *長靴を必ず用意してください。屨よけです。
 - *服装は歩きやすい服装で、筆記用具、弁当、飲み物、帽子、軍手、タオルなどをご準備ください。その他カメラ、金槌、新聞紙、ビニール袋、マジック等があると便利です。
- お問い合わせ・お申込み**
 - 岡の里事業実行委員会（竹田創生館）　**☎ 62-4100**

^[1] 2012年5月発行

竹田市のごよみ 5月 2012年

1 (火)	・第30回久住山岳滑翔大会 [4/30開会式～5/5閉会式] (久住滑空場) ・市民ギャラリー水琴館「竹田市美術協会写真部作品展」9:00-17:00 (～5/6(日)) ・おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・歴史資料館『幕末の岡藩絵師 - 淵野桂儼・渡邊沾華』9:00-17:00 (～5/2(水)まで)
2 (水)	・陽目の里「名水茶屋」休業日・第5回農業委員会総会 13:30～ (竹田市役所3階委員会室)
3 (木)	・憲法記念日 ・歴史資料館『田能村竹田生誕記念展～文人竹田・岡藩士行蔵～』9:00-17:00 (～7/1(日)) ・第24回大野川源流祭り10:00～ (陽目の里キャンピングパーク) ・祖母山山開き山頂祭 10:25～
4 (金)	・みどりの日
5 (土)	・子どもの日 ・岡藩子ども祭り10:00～ (竹田市城下町エリア) ・子どもの日のおはなし会 13:30～ (竹田市立図書館) ・第43回竹田高等学校器楽部定期演奏会 17:00～ (竹田市文化会館大ホール) ※入場無料 ㊟竹田高校 ☎63-3401
6 (日)	
7 (月)	・荻の里温泉休館日 (全館休館日)
8 (火)	・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (竹田古町会場) ☎63-3346
9 (水)	・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・3・6・12か月児健康診査 3か月児(13:00-13:20 受付)※6か月、12か月児(13:30-13:40 受付) (竹田市総合社会福祉センター) ・ブックスター14:00～ (竹田市総合社会福祉センター)
10 (木)	・竹田温泉「花水月」休館日・市民ギャラリー水琴館「佐久間家再興とその後 - 秀成公と虎姫展 - 」9:00-17:00 (～5/20(日)) ・【献血】10:00-16:00(竹田市社会福祉センター) ・こころの健康相談 13:30-15:30(荻福祉健康エリア)：要予約☎63-3346
11 (金)	・おも城サイトミュージアム13:00～ (岡城跡駐車場) ※要予約：文化財課 ☎63-4818 ・第46回九州高校女子ソフトボール選手権大会開会式 17:00～ (竹田市文化会館大ホール)
12 (土)	・第46回九州高校女子ソフトボール選手権大会 8:30～ (竹田市総合運動公園多目的広場ほか) ・豊肥子牛市場(9:30～セリ開始) ・さとうよしみ合唱団練習日 10:00-11:30(佐藤義美記念館「このおうち」) ・第21回竹田市愛誠杯健康ナイター陸上競技大会 17:00～ (竹田市総合運動公園陸上競技場) ㊟竹田市陸上競技協会事務局 ☎090-4771-8491 (甲斐)
13 (日)	・郷土の自然に親しみ植物を観察する会 市役所前7:30集合(初夏の瀬の本高原一帯の草原)※2・第46回九州高校女子ソフトボール選手権大会 8:30～ (竹田市総合運動公園多目的広場ほか) ・豊肥子牛市場(9:30～セリ開始)・竹田市歩こう会花水月前9:30集合(高千穂町三秀台)※1・サロンびお～ね(豊肥地区がん患者やご家族・サポーターの交流会)10:00-12:00(大久保病院3階ホール)
14 (月)	・荻の里温泉休館日 (レストランのみ休業)
15 (火)	・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・福祉のしごと出張相談 13:30-15:30 (竹田市総合社会福祉センター)
16 (水)	・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター) ・年金出張相談 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター) ※要予約。当日受付も可。但し待ち時間が長くなる場合あり。㊟日本年金機構大分年金事務所 ☎097-552-1211 (お客様相談室) ・3歳児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合社会福祉センター) ・おはなしルーム 13:20～14:00(竹田幼稚園えほんのへや) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会【大分市】) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (直入保健福祉センター)：要予約☎63-3346

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで (小河晴義 ☎62-3662、太田正一 ☎68-2480、渡辺善照 ☎77-2067、斉藤義昭 ☎75-2692)

☆行政相談員による行政相談所開設一覧			
地域	相談日	時間	開催場所
竹田市巡回行政相談(全地域対象)	5月16日(水)	10:00～15:00	久住支所 1階会議室
竹田 荻	5月17日(木)	10:00～12:00	竹田市社会福祉センター 相談室 荻 支所 1階厚生室
●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)			
17 (木)	・平成24年度高齢者大学開講式 9:30-11:30(竹田市文化会館) ・荻地域まちづくりシンポジウム 19:00-21:00 (荻公民館) ・竹田温泉「花水月」休館日		
18 (金)	・『三代藩主中川久清公墓所』ボランティア清掃(岳麓寺公民館 8:30 集合) ※雨天の場合 21日 参加申込：文化財課 ☎0974-63-4818		
19 (土)	・第33回全日本クラブ男子ソフトボール選手権九州予選会 8:00～ ・5感で巡る竹田遺産の旅 (久住編) ①コース直入支所 9:30集合、久住支所 9:20集合 ②コース荻福祉エリア 9:00集合、竹田市文化会館 9:30集合 ・上浦町植え交流会 10:30～(西福寺公民館) ・食育の日		
20 (日)	・第33回全日本クラブ男子ソフトボール選手権九州予選会 8:00～ ・県民すこやかスポーツ祭 [ウォーキング] 10:15～(朝地公民館前グラウンド) 参加料：一般300円・高校生以下100円 申込期限：5/18(金) ㊟竹田ウォーキング協会(高瀬義英) ☎0974-62-3275		
21 (月)	・豊肥成牛市場(9:30～セリ開始) ・荻の里温泉休館日 (全館休館日)		
22 (火)	・市民ギャラリー水琴館「虹の会・きつぎの会版画交流展」9:00-17:00 (～6/3(日)) ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (竹田市総合社会福祉センター)：要予約 ☎63-3346		
23 (水)	・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・5歳児健康診査 13:00-13:20 受付 (竹田市総合社会福祉センター) ・精神保健相談 14:00-16:00 (竹田総合庁舎内豊肥保健所出張サービス会場にて※要予約☎0974-22-0162 (豊肥保健所))		
24 (木)	・竹田温泉「花水月」休館日 ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター)：要予約(☎63-3346)		
25 (金)	・おも城サイトミュージアム13:00～ (岡城跡駐車場) ※要予約：文化財課 ☎63-4818 ・竹田さつき盆栽同好会盆栽展(竹田温泉「花水月」1階休憩コーナー) ～27日(日)まで		
26 (土)	・県民すこやかスポーツ祭(グラウンド・ゴルフ) 8:45～ ・さとうよしみ合唱団練習日 10:00-11:30 (佐藤義美記念館「このこのおうち」) ・西南戦争竹田戦追悼公演会 13:00～ (竹田市総合社会福祉センター)		
27 (日)	・平成24年度第29回大分合同新聞社旗争奪直入地域自治会対抗ソフトボール大会 開会式 8:30～ 試合開始 9:00～ (直入総合運動公園多目的グラウンド他) ・県民すこやかスポーツ祭(レクリエーション) 9:00-12:00 ・県民すこやかスポーツ祭(タグ・ラグビー) 10:00～ ・廣瀬武夫を偲ぶコンサート13:30 開演 (竹田市文化会館)		
28 (月)	・荻の里温泉休館日(レストランのみ休業) ・第34回大分合同新聞社旗争奪町内対抗ソフトボール大会 [竹田地区予選会] 開会式 18:30～ (竹田市総合運動公園多目的広場)		
29 (火)	・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)		
30 (水)	・竹田市歩こう会 歴史資料館前 8:30 集合 ※1 ・第30回ゴミア大会 8:50-10:30 ・ポリオ予防接種 14:00-15:00 受付(竹田市総合社会福祉センター) ・陽目の里「名水茶屋」休業日		
31 (木)	・竹田温泉「花水月」休館日 ・【納期限】固定資産税(全納・1期)、軽自動車税(全期)、自動車税(全期) ・世界禁煙デー ○消費者月間 ○赤十字運動月間		
月間	○緑の募金(1月15日～5月31日) ○児童福祉週間(5月5日～11日) ○看護週間(5月6日～12日) ○愛鳥週間(5月10日～16日) ○禁煙週間(5月31日～6月6日)		
その他	◇総合地域学センター由学館第4回セミナー 6月3日(日) 13時30分開演(竹田市役所3階会議室)		

※1 竹田市歩こう会 ☎62-2501 (山本) ※2 竹田創生館 ☎62-4100

農業委員会事務局農地係からのお知らせ
農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜日が締切日となります)。
●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

平成24年度県民すこやかスポーツ祭(レクリエーション)

会場	竹田市総合運動公園陸上競技場
日時	5月27日(日)9:00～(受付8:45～)
参加料	1000円
申込期限	5月21日(月)
●お申込み	竹田市教育委員会生涯学習課 スポーツ振興係(羽田野) ☎0974-63-4817
会場	竹田市総合運動公園陸上競技場
日時	5月27日(日)10:00～12:30(受付9:30～)
参加料	1チーム5000円 個人申込 1人1000円
申込期限	5月11日(金)
●お申込み	竹田市教育委員会生涯学習課 スポーツ振興係(羽田野) ☎0974-63-4817
会場	竹田市総合運動公園多目的広場 他
日時	5月26日(土)8:45～(受付8:00～8:30)
参加料	3000円
申込期限	5月11日(金)
●お申込み	竹田スポーツレクリエーションクラブ (飯田順子) ☎0974-63-4980 竹田市生涯学習課 スポーツ振興係 (羽田野) ☎0974-63-4817

〈タグ・ラグビー〉
竹田市総合運動公園多目的広場 他
日時 5月26日(土)8:45～(受付8:00～8:30)
参加料 3000円
申込期限 5月11日(金)
●お申込み 竹田スポーツレクリエーションクラブ
(飯田順子) ☎0974-63-4980
竹田市生涯学習課 スポーツ振興係
(羽田野) ☎0974-63-4817

〈グラウンド・ゴルフ〉
竹田市総合運動公園多目的広場 他
日時 5月26日(土)8:45～(受付8:00～8:30)
参加料 3000円
申込期限 5月11日(金)
●お申込み 竹田スポーツレクリエーションクラブ
(飯田順子) ☎0974-63-4980
竹田市生涯学習課 スポーツ振興係
(羽田野) ☎0974-63-4817

〈タグ・ラグビー〉
竹田市総合運動公園多目的広場 他
日時 5月26日(土)8:45～(受付8:00～8:30)
参加料 3000円
申込期限 5月11日(金)
●お申込み 竹田スポーツレクリエーションクラブ
(飯田順子) ☎0974-63-4980
竹田市生涯学習課 スポーツ振興係
(羽田野) ☎0974-63-4817

〈タグ・ラグビー〉
竹田市総合運動公園多目的広場 他
日時 5月26日(土)8:45～(受付8:00～8:30)
参加料 3000円
申込期限 5月11日(金)
●お申込み 竹田スポーツレクリエーションクラブ
(飯田順子) ☎0974-63-4980
竹田市生涯学習課 スポーツ振興係
(羽田野) ☎0974-63-4817

〈タグ・ラグビー〉
竹田市総合運動公園多目的広場 他
日時 5月26日(土)8:45～(受付8:00～8:30)
参加料 3000円
申込期限 5月11日(金)
●お申込み 竹田スポーツレクリエーションクラブ
(飯田順子) ☎0974-63-4980
竹田市生涯学習課 スポーツ振興係
(羽田野) ☎0974-63-4817

『50人 TAKETA 展』
ギャラリー・露地裏ワークショップなど、竹田市にて創作活動に取り組み団体『50人 TAKETA』(草刈樵峰・加藤亮・児玉順平・姫野玄徳) 作品展。
期 間 4月28日(土)～5月6日(日) 9:00～17:00
場 所 大光寺 (国東市国見町竹田津 93)
㊟大光寺 ☎0978-84-0530

6月1日(金)～7日(日)は「HV 検査普及週間」です!
6月12日(火)17:00～19:00に、HV夜間検査を実施します。(匿名・無料) 事前予約制ですので、検査を希望される方は、下記までお問い合わせください。
※この日以外にも毎週検査をしています。(要予約、無料)
●お問い合わせ 豊肥保健所 地域保健課 ☎0974-22-0162 (代)

自動車税の納期限は、5月31日(日)です。忘れずに納めましょう!
自動車税は、4月1日現在の登録上の所有者(割賦販売の場合は使用者)に課税されます!納付が納期限を過ぎた場合は、延滞金がかかります。
●お問い合わせ
大分県豊後大野県税事務所 ☎0974-22-7501

information

健康診断

竹田市国民健康保険加入者の方へ

特定健診が無料で受けられます！

竹田市国民健康保険では特定健診を自己負担無料で行っています。特定健診は、糖尿病や高脂血症などの生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的とした健診で、通院中の方も対象となります。

健診を受けることで、からだの中の健康状態を知ることができます。年1回特定健診を受けて、皆様の大切な健康を守ってください。

- 対象者**　竹田市国民健康保険に加入している40～74歳の方
- 健診内容**　問診、血圧測定、尿検査、腹囲、身長、体重、血液検査、診察
 - ※医師が必要と認めた場合には、貧血、心電図、眼底検査
 - ※竹田市独自でクレアチニン(腎機能)・尿酸(痛風)の検査も実施しています。
- 健診自己負担**　無料
- 健診の受け方**
 - 4月広報で配布しました「健診日程表」の医療機関・健診機関または地区巡回健診会場にて受診できます。対象者には4月末に受診券を郵送します。受診の際は受診券と保険証を必ずご持参ください。

30歳代の健診を行っています

若い世代の健康づくりのため、30歳代の方にも特定健診と同内容の健診を行っています。

- 対象者**　竹田市国民健康保険に加入している30～39歳の方
- 健診自己負担**　無料
- 健診の受け方**
 - 4月広報で配布しました「健診日程表」の医療機関・健診機関、または地区巡回健診会場で受診できます。対象者には4月末に通知書を郵送します。受診の際は通知書と保険証を必ずご持参ください。
- お問い合わせ**　竹田市保険課 ☎63-1111(内線136)

年金

～戸籍の死亡届をご提出された方へ～
年金の手続きはお済みですか？

- 年金は、原則、受けている方がお亡くなりになった月まで受け取ることができます。そのため、亡くなられた方がまだ受け取っていない年金などがある場合は、生活を共にしていた御遺族の方が受け取ることができます。これを未支給年金といいます。
- 未支給年金を受け取ることができる遺族の方は、生活をともにしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹となっています。順位もこのとおりです。
- 配偶者、子、父母、孫、祖父母の方につきましては遺族年金を受けられる場合もありますので年金事務所

にご相談ください。

- お問い合わせ**　大分年金事務所（お客様相談室）☎097-552-1211

農業

農作業の安全について

本格的な農作業シーズンとなり、農業機械を使用することが増えました。交通事故や労働災害による死亡事故が減少する中、農作業による事故は増加しており、平成17年の死亡事故は、労災事故の4倍の発生率となっています。農業機械は操作を間違えると重大な事故になりますので、次のことに注意しながら作業を行いましょう。

【機械の整備点検】

- 作業を始める前に必ず整備点検する。
- 作業期間中も定期的に機械を整備点検する。
- 整備点検時は、必ずエンジンを停止する。

【周囲の安全・自分の安全】

- 作業中は、自分も含めて周囲の安全に注意を払うため常に周囲を見張る。
- 作業箇所や圃場出入り口、農道等の安全を確認する。
- 作業する場所や時間を家族に知らせておく。

【無理のないゆとりの作業】

- 作業計画を立て、無理な作業をしない。
- 休息しながら作業する。
- 機械の無理な操作をしない。

農業の適正使用について

本格的な農作物づくりの季節になりました。今からの季節は農作物などに病害虫が多くなり、病害虫防除のために農業を使用する機会が増えます。

農業は病害虫の退治に重要ですが、誤った使い方で事故が発生したり防除効果がなかったりします。このことから、農業や使用方法の正しい知識を身につけて「安心・安全」な農作物づくりを心がけましょう。

【農業使用のポイント】

- ①使用前に必ず農業の説明書を読み適用作物や病害虫、使用方法など確認する。
- ②農業の使用基準に従って正しく使用する。
- ③農業を使用する際は、周辺に飛散しないよう十分配慮する。特に風の強い日は、周辺作物への飛散防止するため農業を散布しない。
- ④農業を散布したら防除日誌を必ず記帳する。

【効果的に病害虫を減らす工夫】

- ・病害虫の早期発見・早期対策で防除効果を高める。
- ・多肥栽培を避け、適切な管理で健全な生育を促す。
- ・農作物の栽培地は定期的に除草する。また、隣接する花壇や家庭菜園などの定期的な防除や除草で病害虫の進入を防止する。

【農業の保管・管理】

- ・農業は適切に保管して安全管理に努める。
- ・出荷調整作業場には農業を保管しない。
- 園芸品目は、豊肥振興局生産流通部（電話番号 63-3177）J A 大分県竹田事業部園芸課（電話番号 63-1224）
- 米・麦・大豆は、豊肥振興局農山村振興部（電話番号 63-1172）J A 大分県竹田事業部農産課（電話番号 63-4994）

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

平成23年4月の森林法改正により、今年4月以降、森林の土地の所有者となった方は市町村長への事後届出が義務付けられました。

■届出対象者

個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している方は対象外です。

■届出期間

土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村の長に届出をしてください。

■届出事項

届出書には、届出者と前所有者の住所氏名、所有者となった年月日、所有権移転の原因、土地の所在場所・面積とともに、土地の用途等を記載します。添付書類として、登記事項証明書（写しも可）又は土地売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写し、土地の位置を示す図面が必要です。

- ※詳しくは竹田市農政課 ☎63-1111（内線269）または大分県豊肥振興局農山村振興部の林務担当（☎63-1174）までお問い合わせください。

消費生活相談

5月は消費者月間です
消費生活相談窓口からのお知らせ

毎年5月は「消費者月間」として、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する啓発・教育等の事業を集中的に行っています。皆さんもこの機会に消費者問題について考えてみましょう。そして、身の回りに消費者問題で悩んでいる人がいたら声を掛けてあげてください！

●お問い合わせ

- ◎竹田市役所　市民課窓口（消費生活相談）☎63-4834 8:30～17:00（月～金・平日のみ）
- ◎大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)☎097-534-0999
- ◎弁護士相談　竹田市中央公民館 ☎097-536-1458 14:00～16:30（毎週火曜日、事前予約制）

税金

軽自動車税は、5月31日までに納めましょう！

軽自動車税は、4月1日現在の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。納入期限を過ぎた場合は、延滞金が増算されますので、ご注意ください。なお、廃車や譲渡等の変更があった場合は、必ず届出をしてください。

■軽自動車税の減免について

各種障がい者手帳等を持っている方で、軽自動車税の減免を申請される方は、納付書到着日から5月24日までの間（この期間を過ぎると受付ができませんのでご注意ください）に市本庁税務課または各支所いきいき市民課窓口で手続きを行ってください。

◀申請に必要なもの▶

各種障がい者手帳、印鑑、運転免許証、納税通知書（納付書）

また、障がいのある方と運転する方が異なる場合は別途書類が必要となります。

その他、公益のために使用する軽自動車や、構造が身体障がい者等専用を利用するための軽自動車等に対しても減免制度があります。

なお、障がいの内容によっては該当しない場合もあります。

- お問い合わせ**　竹田市税務課 ☎63-1111（内線125）

人権

6月1日は「人権擁護委員の日」特設人権相談所を開設

日 時　6月1日(金)　10:00～15:00 ※相談無料
会 場　〔竹田〕竹田市総合社会福祉センター
〔荻〕荻福祉健康エリア　〔久住〕久住支所会議室〔直入〕直入公民館

内 容　「子どもの人権に関すること」「高齢者や障がい者の人権に関すること」「家庭内や職場でのいじめ・セクハラ・DVに関すること」等

- お問い合わせ**　竹田人権擁護委員協議会（大分地方法務局竹田支局内）☎62-2315

求人

①調理スタッフ1人11.0～15万円
②飼育係1人15～18万円
③菓子製造1人13～25万円
④食肉加工・配達・販売員1人9.3～10.8万円
⑤ショップ・スタッフ1人13.4万円
⑥営業・配達　1人14.4万円
⑦土木施工管理技士1人20～30万円
⑧ホール・カウンター係1人15～16万円
⑨葬儀作業員　1人13.5～20万円
⑩正看護師3人18.9～22万円
⑪長距離大型運転手1人25～35万円
⑫一般事務員1人13～14万円〔パート求人（時給）〕
⑬ホール受付・厨房1人750円
⑭受付事務員750円
⑮看護職員1人800～1500円
⑯タクシー乗務員2人647～700円
⑰清掃員1人680～750円
⑱調理員1人800円
⑲書店販売員1人750円
⑳ホームヘルパー2人1200～1450円
㉑介護職員3人700～800円
㉒パン製造員647円
㉓サービススタッフ1人700円
㉔惣菜担当者　1人750円

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00
土曜日 13:00～21:00
休日 8:30～21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。
※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
5月3日(木)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月4日(金)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月5日(土)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月6日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月12日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月13日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月19日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月20日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月26日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月27日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
6月2日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月3日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)
診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)
※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

- 豊後大野市民病院 (☎0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>
- みやわき小児科 (☎0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>
- 三重東クリニック (☎0974-22-6333) <http://www.sekiaikai.jp/index.html>
- 竹田市立こども診療所 (☎0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>
- 大分県豊肥保健所 (☎0974-22-0162)

受診時の注意

当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。
あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
5月3日(木)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
5月4日(金)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561
5月5日(土)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月6日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
5月13日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2622
5月20日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月27日(日)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151
<http://www.oita-dental-a.or.jp/>



たけたケーブルテレビ

TAKETA CITY PREF OITA



◇たけた市民チャンネル番組紹介

『たけたホットタイムス』(毎週金曜日 13時更新)

【放送時間】

(月)・(水)・(日) 7:00、10:00、13:00、16:00、19:00、22:00
(火)・(木) 7:00、10:00、12:00、16:00、19:00、22:00
(金) 7:00、10:00、13:00、16:00、20:00、23:00
(土) 7:00、10:00、12:00、16:00、19:00、22:00

毎週季節の話題をお届けする「ふるさとトピックス」やゲストをお招きして、イベントや取り組み等のお話を伺う「ふるさとインフォメーション」のコーナー、竹田の将来を担う子ども達を紹介する「竹田げんきッズ」ほか、盛りだくさんの内容でお届けしています。

『しゃんしゃん体操タイム』(毎週月曜日更新)

【放送時間】 (月)～(木) 6:30、9:30、15:15、17:15
(金) 6:30、9:30、15:15、18:45
(土)・(日) 6:30、9:30、18:45

介護予防体操「竹田しゃんしゃん音頭」を、お届けしています。みなさんで楽しく介護予防に取り組みましょう。

『月刊ふるさとトピックス』(月1回更新)

【放送時間】 (土) 23:00～

過去に『たけたホットタイムス』内で放送した、ふるさとトピックスをまとめて、お届けする番組です。

●お問い合わせ 竹田市ケーブルネットワークセンター ☎76-1415